

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第5132311号
(P5132311)

(45) 発行日 平成25年1月30日 (2013. 1. 30)

(24) 登録日 平成24年11月16日 (2012. 11. 16)

(51) Int. Cl. F I
G06Q 30/02 (2012.01) G06F 17/60 170A
G06Q 50/10 (2012.01) G06F 17/60 118

請求項の数 45 (全 30 頁)

(21) 出願番号	特願2007-534080 (P2007-534080)	(73) 特許権者	507103499
(86) (22) 出願日	平成17年9月30日 (2005. 9. 30)		ダンハンビー リミテッド
(65) 公表番号	特表2008-522252 (P2008-522252A)		イギリス ダブリュー5 5エスエル ロ
(43) 公表日	平成20年6月26日 (2008. 6. 26)		ンドン アクスブリッジ ロード 71-
(86) 国際出願番号	PCT/GB2005/003746		75 オーロラ ハウス
(87) 国際公開番号	W02006/035233	(74) 代理人	100082005
(87) 国際公開日	平成18年4月6日 (2006. 4. 6)		弁理士 熊倉 禎男
審査請求日	平成20年9月26日 (2008. 9. 26)	(74) 代理人	100067013
(31) 優先権主張番号	10/955, 946		弁理士 大塚 文昭
(32) 優先日	平成16年9月30日 (2004. 9. 30)	(74) 代理人	100086771
(33) 優先権主張国	米国 (US)		弁理士 西島 孝喜
前置審査		(74) 代理人	100109070
			弁理士 須田 洋之
		(74) 代理人	100122563
			弁理士 越柴 絵里

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 小売販売分析を行なう方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

トランザクションに関連した分析を行なう方法であって、

1つ以上の企業に対するトランザクション及び消費者データの少なくとも1つを含む1つ以上のコンピュータ化されたデータベースを用意するステップであって、前記トランザクション及び消費者データの少なくとも1つが、少なくとも製品識別コードを消費者識別コードに関連付ける1つ以上のトランザクションレコードを含む該ステップと、

前記データベースにアクセスできるコンピュータシステムに動作可能に結合されたユーザインターフェイスを介して分析プロジェクト要求を公式化するステップと、

前記分析プロジェクト要求を受信するのに応答して、前記トランザクション及び消費者データの少なくとも1つに対する分析プロジェクトを前記コンピュータシステムにより発生するステップとを備え、

前記分析プロジェクト要求を公式化するステップが、

前記ユーザインターフェイスを介して、予め定義された利用可能な分析プロジェクトリストから分析プロジェクトを選択すること、

前記コンピュータシステムが、前記選択された分析プロジェクトの少なくとも一部に基づき、実行可能な分析プロジェクトスクリプトのテンプレートを取得することであって、前記テンプレートは、前記分析プロジェクトに対するサーチ又は問合せのために前記トランザクションの分析結果をユーザが解釈できるフォーマットにするためにも用いられるスプレッドシートに関連付けられ、

10

20

前記ユーザインターフェイスを介して、前記分析プロジェクトに関連する 1 以上の分析パラメータを選択すること、

前記発生するステップにおける前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つに対して実行されるはずの分析プロジェクトスクリプトを構築するために、前記コンピュータシステムが、前記選択された 1 以上の分析パラメータを前記実行可能な分析プロジェクトスクリプトのテンプレートにより前記データベースからローディングすること、を含み、

前記分析プロジェクトを発生するステップが、

一つの分析プロジェクトの結果データの中から選択された分析パラメータを前記ユーザインターフェイスを介して更に受信し、前記選択された分析パラメータを新たなテンプレートに挿入することにより、前記一つの分析プロジェクトを基に別の分析プロジェクトを発生させることを含む、前記方法。

10

【請求項 2】

前記コンピュータシステムから前記ワールドワイドウェブを介して前記結果データをダウンロードするステップ、及び、

前記コンピュータシステムから、前記グローバルなコンピュータネットワークを介して、そのグローバルなコンピュータネットワークに動作可能に結合されたユーザコンピュータへ前記結果データを送信するステップ、より成るグループから取り出されたステップを更に備えた請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

20

前記 1 つ以上のトランザクションレコードは、前記製品識別コードをトランザクション時間及びトランザクション日付の少なくとも一方に関連付ける、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記利用可能な分析プロジェクトの予め定義されたリストは、前記消費者識別コードに関連した消費者により前記製品識別コードに関連した製品が繰り返し購入される割合を提供する分析プロジェクトを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 1 つ以上のトランザクションレコードは、前記製品識別コードを売主識別コードに関連付け、更に、

前記利用可能なプロジェクトの予め定義されたリストは、

30

(i) 前記消費者識別コードに関連した消費者により前記売主識別コードに関連した製品がクロス(cross)購入される割合、又は

(ii) 第 1 の売主識別コードに関連した製品及び第 2 の売主識別コードに関連した製品が購入される割合の比較、

を提供する分析プロジェクトを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 1 つ以上のトランザクションレコードは、前記消費者識別コードを購入者カテゴリーに関連付け、更に、

前記利用可能な分析プロジェクトの予め定義されたリストは、異なる消費者カテゴリーの消費者により前記製品識別コードに関連した製品が購入される割合の比較を提供する分析プロジェクトを含む、請求項 1 に記載の方法。

40

【請求項 7】

前記消費者カテゴリーは、前記消費者識別コードに関連した人口統計学的情報、買物経歴から導出されたデータ、又は価格感応性(price sensitivity)に関連したデータの何れかに基づいて定義される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

利用可能な製品のリストから 1 つ以上の製品を選択する前記段階の前に、利用可能な製品カテゴリーのリストから製品カテゴリーを選択する段階がある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

50

将来の分析プロジェクト要求の公式化に再使用するために分析プロジェクト要求の少なくとも一部分を保存するステップを更に備えた、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 0】

前記 1 つ以上のトランザクションレコードは、前記製品識別コードを売主識別コードに関連付け、更に、

前記分析プロジェクト要求は、

(i) 前記消費者識別コードに関連した消費者により前記売主識別コードに関連した製品がクロス(cross)購入される割合、又は

(ii) 第 1 の売主識別コードに関連した製品及び第 2 の売主識別コードに関連した製品が購入される割合の比較、

を提供する分析プロジェクトに関する、請求項 1 に記載の方法。

10

【請求項 1 1】

前記 1 つ以上のトランザクションレコードは、前記消費者識別コードを購入者カテゴリに関連付け、更に、

前記分析プロジェクト要求は、異なる購入者カテゴリの消費者により前記製品識別コードに関連した製品が購入される割合の比較を提供する分析プロジェクトに関する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記購入者カテゴリは、前記消費者識別コードに関連した人口統計学的情報、買物経歴から導出されるデータ、又は価格感応性(price sensitivity)に関連したデータの少なくとも何れかに基づいて定義される、請求項 1 1 に記載の方法。

20

【請求項 1 3】

買物客ポイントカードデータから前記トランザクション及び/又は消費者データの少なくとも一部分を収集するステップを更に備えた、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

トランザクション分析を行なう方法であって、

1 つ以上の企業に対するトランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つを含む 1 つ以上のデータベースを用意するステップと、

前記 1 つ以上のデータベースへアクセスできるコンピュータシステムを用意するステップと、

30

前記コンピュータシステムによって提供されるコンピュータインターフェイスを介して、分析プロジェクト選択をユーザから得るステップと、

前記コンピュータシステムにより提供される前記コンピュータインターフェイスを介して、前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つの分析のためのパラメータを前記ユーザから得るステップと、

前記コンピュータシステムが、前記データベースの検索を通じて実行可能なジョブファイルを生成するために、前記得られたパラメータを、前記分析プロジェクト選択に対応する実行可能な分析プロジェクトスクリプトのテンプレートへ供給するステップであって、前記テンプレートは、前記分析プロジェクトに対するサーチ又は問合せのために前記トランザクションの分析結果をユーザが解釈できる分析フォーマットにするためにも用いられるスプレッドシートに関連付けられ、

40

前記コンピュータシステムが、前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つに対して前記実行可能なジョブファイルを実行して、結果を返送するステップであって、一つの分析プロジェクトの結果データの中から選択された分析パラメータを前記ユーザインターフェイスを介して更に受信し、前記選択された分析パラメータを新たなテンプレートに挿入することにより、前記一つの分析プロジェクトを基に別の分析プロジェクトを発生させることを含む当該ステップと、

前記返送された結果を反映するプロジェクトをユーザに提示するステップと、を備えた方法。

【請求項 1 5】

50

前記分析のためのパラメータは、小売販売の尺度に関するパラメータ又は分析フォーマットの識別を含む、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記分析フォーマットは、消費者が小売製品の繰り返し購入を行なう割合に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記分析フォーマットは、消費者が特定形式の小売企業において小売製品の繰り返し購入を行なう割合に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記分析フォーマットは、消費者が売主の小売製品をクロス(cross)ショッピングする割合に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

10

【請求項 1 9】

前記分析フォーマットは、消費者が特定の小売企業及び特定形式の小売企業の 1 つにおいて売主の小売製品をクロス(cross)ショッピングする割合に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 0】

前記分析フォーマットは、特定の小売製品カテゴリーにおける重要な販売尺度に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 1】

前記分析フォーマットは、売主の小売製品に対する重要な販売尺度に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

20

【請求項 2 2】

前記分析フォーマットは、時間に伴う特定ブランドの小売製品に対する重要な販売尺度に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 3】

前記分析フォーマットは、売主の小売製品の消費者により購入された他の小売製品に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 4】

前記分析は、特定の小売製品が売られた場所、又は売主のブランドの小売製品が売られた場所に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

30

【請求項 2 5】

前記分析は、時間に伴い、又は特定の小売企業及び特定形式の小売企業の 1 つにおいて、売主の小売製品を購入する消費者の形式に関する、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 6】

前記得るステップにおいて、前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つの分析のためのパラメータのために前記コンピュータシステムにより提供される前記コンピュータインターフェイスを介して、ユーザは、複数の利用可能なパラメータを含むメニューから分析のための少なくとも 1 つのパラメータを選択するよう促される、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 7】

前記プロジェクトは、スプレッドシートファイルとして提示され、
前記方法は、更に、前記返送された結果から前記スプレッドシートファイルを発生するステップを備え、

40

前記発生するステップは、前記分析フォーマットに基づいて複数の利用可能なスプレッドシートプロジェクトテンプレートからスプレッドシートプロジェクトテンプレートを選択し、そしてそのスプレッドシートプロジェクトテンプレートを前記返送された結果の少なくとも一部分で投入(populate)する段階を含む、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 2 8】

前記トランザクション及び / 又は消費者データは、購入した製品の ID、購入した製品の量、購入日付、及び特定の購入消費者に関するコードを含む、請求項 1 4 に記載の方法

50

。

【請求項 29】

前記プロジェクトは双方向プロジェクトとして提示される、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 30】

前記返送された結果から前記双方向プロジェクトを発生するステップを更に備え、この発生ステップは、前記得られたパラメータの少なくとも 1 つに基づいて複数の利用可能なプロジェクトテンプレートからプロジェクトテンプレートを選択しそしてそのプロジェクトテンプレートを前記返送された結果の少なくとも一部分で投入 (populate) する段階を含む、請求項 29 に記載の方法。

【請求項 31】

前記返送された分析を反映するプロジェクトをユーザに提示する前記ステップは、前記プロジェクトの利用性をユーザに通知する段階と、ユーザに通知した後であってユーザがプロジェクトへのアクセスを要求する際にプロジェクトへのアクセスをユーザに与える段階と、を含む請求項 14 に記載の方法。

【請求項 32】

プロジェクトへのアクセスをユーザに与える前記ステップは、ウェブベースインターフェイスを介してプロジェクトへのアクセスをユーザに与える段階を含む、請求項 31 に記載の方法。

【請求項 33】

分析を行なうためのコンピュータ化されたシステムであって、
1 つ以上の企業に対するトランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つを有する 1 つ以上のデータベースであり、前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つが、少なくとも製品識別コードを消費者識別コードに関連付ける 1 つ以上のトランザクションレコードを含む該データベースと、

複数の分析プロジェクトスクリプトの実行可能なコードテンプレート、及び複数の分析プロジェクトの相互に作用する出力のスプレッドシートテンプレートとであって、前記テンプレートは、前記分析プロジェクトに対するサーチ又は問合せのために前記トランザクションの分析結果をユーザが解釈できるフォーマットにするためにも用いられるスプレッドシートに関連付けられ、

前記データベース、並びに前記データベースの検索を通じて前記複数の分析プロジェクトスクリプトのテンプレート及び複数の分析プロジェクトの相互に作用する出力スプレッドシートのテンプレートにアクセスするコンピュータシステムであり、

前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つに対するプロジェクトを、前記複数の分析プロジェクトスクリプトのテンプレートの選択された一つ及び前記複数の分析プロジェクトの相互に作用する出力のスプレッドシートテンプレートの選択された一つの何れかを用いて発生するステップであって、一つの分析プロジェクトの結果データの中から選択された分析パラメータを前記ユーザインタフェースを介して更に受信し、前記選択された分析パラメータを新たなテンプレートに挿入することにより、前記一つの分析プロジェクトを基に別の分析プロジェクトを発生させ、及び

前記コンピュータシステムに結合されたユーザインタフェースへ前記相互に作用する出力を送信するステップ、を遂行するように構成された当該コンピュータシステムと、を備えたシステム。

【請求項 34】

前記 1 つ以上のトランザクションレコードは、前記製品識別コード及び消費者識別コードをトランザクション価格に関連付ける、請求項 33 に記載のコンピュータ化されたシステム。

【請求項 35】

前記プロジェクトは、前記消費者識別コードに関連した消費者により前記製品識別コードに関連した製品が繰り返し購入される割合を提供する、請求項 33 に記載のコンピュータ化されたシステム。

10

20

30

40

50

【請求項 3 6】

前記 1 つ以上のデータベースは、前記製品識別コードを、売主識別コードに関連付ける 1 つ以上の製品レコードを含み、更に、

前記プロジェクトは、前記売主識別コードに関連した製品が、前記消費者識別コードに関連した消費者によりクロス(cross)購入される割合を与える、請求項 3 3 に記載のコンピュータ化されたシステム。

【請求項 3 7】

前記 1 つ以上のデータベースは、前記製品識別コードを、売主識別コードに関連付ける 1 つ以上の製品レコードを含み、更に、

前記プロジェクトは、第 1 の売主識別コードに関連した製品及び第 2 の売主識別コードに関連した製品が購入される割合を与える、請求項 3 3 に記載のコンピュータ化されたシステム。

10

【請求項 3 8】

前記 1 つ以上のデータベースは、前記消費者識別コードを購入者カテゴリーに関連付ける 1 つ以上の消費者レコードを含み、更に、

前記プロジェクトは、前記製品識別コードに関連した製品が、異なる消費者カテゴリーの消費者により購入される割合の比較を与える、請求項 3 3 に記載のコンピュータ化されたシステム。

【請求項 3 9】

前記消費者カテゴリーは、前記消費者識別コードに関連した買物経歴から導出されたデータ又は価格感性に関連したデータに基づいて定義される、請求項 3 8 に記載のコンピュータ化されたシステム。

20

【請求項 4 0】

前記トランザクション及び/又は消費者データは、買物客ポイントカードデータから得られる、請求項 3 3 に記載のコンピュータ化されたシステム。

【請求項 4 1】

分析プロジェクトを前記コンピュータシステムにより発生する前記ステップは、

前記コンピュータシステムが、結果データを生成するために前記トランザクション及び消費者データの少なくとも 1 つに対して前記実行可能な分析プロジェクトスクリプトを実行すること、

30

前記コンピュータシステムが、スプレッドシートテンプレートを取得すること、

前記コンピュータシステムが、前記分析プロジェクトを提供するために前記スプレッドシートテンプレートに前記結果データを挿入することを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4 2】

前記スプレッドシートテンプレートは、相互に作用するスプレッドシートテンプレートであり、前記分析プロジェクトは、相互に作用する分析プロジェクトである、請求項 4 1 に記載の方法。

【請求項 4 3】

前記コンピュータシステムにアクセスする前記ユーザの許可権限を決定することを更に含み、

40

前記コンピュータシステムにより提供されるコンピュータインターフェイスを介して、前記ユーザから得るステップにおいて、分析プロジェクト要求は、前記ユーザが選択する利用可能なプロジェクト要求のリストを含む前記ユーザインターフェイスへのメニューを提供することを含み、そして前記利用可能なプロジェクト要求のリストは、前記ユーザの許可権限の少なくとも一部に基づき提供されることを特徴とする、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 4 4】

前記相互に作用するプロジェクトは、戻された結果の 2 以上の異なるフォーマットの表示の間で切替えるためにユーザに関する能力を提供する、請求項 2 9 に記載の方法。

50

【請求項 4 5】

前記複数の相互に作用する出力スプレッドシートテンプレートのうち選択された一つは、戻された結果の 2 以上の異なるフォーマットの表示の間で切替えるためにユーザに関する能力を提供する、請求項 3 3 に記載の コンピュータ化されたシステム。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、一般的に、トランザクションデータの分析に係り、より詳細には、遠隔位置にいるユーザがコンピュータシステムを介して小売販売データ（又は他のトランザクションデータ）の編集について分析を実行できるようにする方法に係る。

10

【背景技術】**【0002】**

絶えず変化する小売部門において成功を収めるために、会社は、市場の状態について恒常的な監視を維持することが望まれる。製品の需要と、それらに対して消費者が支払おうとする価格は、変化する消費者の好み、競争相手の活動、及び一般的な経済的情勢に応じて変化し続けている。小売市場で秀でるためには、小売業者であるか供給業者であるかに関わらず、市場の状態について詳細な知識を必要とし、このような詳細な知識を小売販売データの精巧な分析から最良に得ることができる。従って、小売業者及びそれらの供給業者は、小売取引からの成長してきたデータの編集の蓄積を開始し、販売データから明らかとなる傾向に周到に目を向けておくことができる。

20

【発明の開示】**【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

このように大きく且つ複雑なデータ編集からの利益を最大にするために、小売業者及びそれらの供給業者は、データにアクセスし、そしてデータが収集されるとすぐに最も小さな遅延でデータの非常に個性的な分析を実行できることが要望される。本発明は、この要望を満足する。

【課題を解決するための手段】**【0004】**

本発明のここに例示する実施形態は、小売業者及び他の許可されたユーザ、例えば、供給業者が、インターネット又は他の接続されたコンピュータを使用してリモート位置から小売販売及び消費者データにアクセスして、精巧な非常に特殊な分析を遂行する方法を提供する。アクセスされるデータは、通常、小売トランザクションデータ（例えば、EPOS システムから収集された）、及び/又は消費者データ（例えば、消費者が買物するとき消費者により使用される頻繁な買物客カード又はポイントカードから収集された）、及び/又は当業者に利用できるリソースにより時々収集できる他の関連データの編集に関する。また、このようなデータは、例えば、これに限定されないが、消費者に関連した人口統計学的データを含んでもよいし、或いは製品のプロモーション状態に関するデータを含んでもよい。

30

【0005】

ここに例示する実施形態では、本発明により提供されるシステム及びサービスは、ウェブベースのもので、許可されたユーザは、彼等のリモートデスクトップからサービスにアクセスし、そしてその完了時に、例えば、eメールにより彼等に配送される分析プロジェクトを完了することができる。このような実施形態では、許可されたユーザのコンピュータにインストールする必要がある最小限のソフトウェアは、ウェブブラウザ（又は同様の）アプリケーション及び適当なスプレッドシートソフトウェアを含む。更に、ここに例示する実施形態では、プロジェクトは、スプレッドシートベースの双方向レポート（それらの例は以下に述べる）として発生され、これらは、更なる分析及びプレゼンテーションのために操作が容易である。これらプロジェクトからの洞察で、新製品の発売、試料採取、商品化、取り揃え、流通、及び他の販売やマーケティング上の優先について良い判断を

40

50

導くことができる。ここに例示する実施形態では、プロジェクトが双方向であり、ユーザは、ユーザの特定のニーズに特有の情報を操作し抽出することができる。もちろん、ここに例示する実施形態はウェブベースであるが、他のコンピュータ実施形態、例えば、専用のソフトウェアを使用する単一のコンピュータシステムにおいて、或いはイントラネット又はプライベートネットワークを介してサービスを提供することも、確かに本発明の範囲内に包含される。

【0006】

サービス/システムは、重要な販売、マーケティング、カテゴリ管理/プランニング問合せに回答し、そしてブランド/SKUレベル及び消費者の洞察を与えるように設計され、例えば、次の通りである。

- ・我々の最後の3つのプロモーションのどれが市場シェアを最大上昇に至らせたか？
- ・誠実な製品Xの顧客のプロフィールはどのようなものか？他にどんなものを買うか？
- ・競争相手のブランド/SKUは、どのようであるか？
- ・我々の新製品の発売は、そのカテゴリにどんなインパクト及び影響を及ぼしたか？
- ・店内サンプリング活動に着手しなければならないのは、どの店舗か？

【0007】

このような洞察を使用して、例えば、再発売の成功の早期指示（即ち、我々の発売は、競争相手及びカテゴリに比して試み及び繰り返し購入の予想レベルを達成するか？）を与え、商売にわたって利用できる個々の製品レベルで健全且つ詳細な消費者情報を与え、そしてある期間（例えば、1年）にわたり消費者の購入パターンを再検討して、将来のマーケティング活動を計画することができる。

【0008】

従って、本発明の第1の態様は、分析を行なう方法において、1つ以上の企業に対するトランザクション及び/又は消費者データを含む1つ以上のデータベースを用意するステップであって、トランザクション及び/又は消費者データが、少なくとも製品識別コードを消費者識別コードに関連付ける1つ以上のトランザクションレコードを含むようなステップと、データベースにアクセスできるコンピュータシステムに作動的に結合された（「作動的に結合された」とは、電氣的に結合されたか、直接的又は間接的データリンクを経て結合されたか、或いは直接的又は間接的データリンクを経て結合できることを意味する）ユーザインターフェイスを経て分析プロジェクト要求を公式化するステップと、その分析プロジェクト要求の受信に回答して、トランザクション及び/又は消費者データに対するプロジェクトをコンピュータシステムにより発生するステップと、を備えた方法を提供する。更に詳細な実施形態において、ユーザインターフェイスは、グローバルなコンピュータネットワークを経てコンピュータシステムに作動的に結合されたネットワーク装置に常駐する。更に別の詳細な実施形態において、ネットワーク装置は、ワールドワイドウェブを経てコンピュータシステムに作動的に結合されたウェブイネーブル型装置である。更に別の詳細な実施形態において、この方法は、更に、コンピュータシステムからワールドワイドウェブを経てプロジェクトをダウンロードするステップ、又はコンピュータシステムから、グローバルなコンピュータネットワークを経て、そのグローバルなコンピュータネットワークに作動的に結合されたユーザコンピュータへプロジェクトを送信するステップを備えている。

【0009】

本発明の第1の態様の更に別の詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、製品識別コードを、トランザクション時間及び/又はトランザクション日付に関連付ける。更に別の詳細な実施形態において、分析プロジェクト要求を公式化する前記ステップは、利用可能な分析プロジェクトの予め定義されたリストから分析プロジェクトを、ユーザインターフェイスを介して選択する段階を含む。更に別の詳細な実施形態において、前記利用可能な分析プロジェクトの予め定義されたリストは、次のものを含む。

- ・製品識別コードに関連した製品が、消費者識別コードに関連した消費者により繰り返し購入される割合を与える分析プロジェクト、及び/又は、

10

20

30

40

50

・ 売主識別コードに関連した製品が、消費者識別コードに関連した消費者によりクロス購入される割合を与える分析プロジェクト、及び/又は、

・ 第1売主識別コードに関連した製品と、第2売主識別コードに関連した製品が購入される割合の比較を与える分析プロジェクト、及び/又は、

・ 製品識別コードに関連した製品が、異なる購入者カテゴリーにおける消費者により購入される割合の比較を与える分析プロジェクトであって、消費者カテゴリーは、消費者識別コードに関連した人口統計学的情報、消費者識別コードに関連した買物経歴から導出されたデータ、及び/又は消費者識別コードに関連した価格の敏感さに関連したデータに基づいて定義されるものである分析プロジェクト。

【0010】

本発明の第1の態様の別の詳細な実施形態において、分析プロジェクト要求を公式化する前記ステップは、利用可能な製品のリストから1つ以上の製品を選択する段階を含む。

【0011】

本発明の第1の態様の別の詳細な実施形態において、前記方法は、将来の分析プロジェクト要求の公式化に再使用するために分析プロジェクト要求の少なくとも一部分を保存するステップを更に備えている。

【0012】

本発明の第1の態様の別の詳細な実施形態において、プロジェクトを発生するステップが周期的に繰り返される。

【0013】

本発明の第1の態様の別の詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、製品識別コード及び消費者識別コードをトランザクション価格に関連付ける。

【0014】

本発明の第1の態様の別の詳細な実施形態において、前記方法は、コンピュータシステムからプロジェクトをダウンロードするステップを更に備えている。

【0015】

本発明の第1の態様の別の詳細な実施形態において、前記方法は、更に、買物客のポイントカードデータからトランザクション及び/又は消費者データの少なくとも一部分を収集するステップを備えている。

【0016】

本発明の第2の態様は、分析を行なう方法において、1つ以上の企業に対するトランザクション及び/又は消費者データを含む1つ以上のデータベースを用意するステップであって、トランザクション及び/又は消費者データが、少なくとも製品識別コードを消費者識別コードに関連付ける1つ以上のトランザクションレコードを含むようなステップと、データベースにアクセスできるコンピュータシステムにより、トランザクション及び/又は消費者データに対するプロジェクトを発生するステップと、コンピュータシステムにより、そのコンピュータシステムに作動的に結合されたユーザインターフェイスへプロジェクトを送信するステップと、を備えた方法を提供することである。より詳細な実施形態において、プロジェクトを発生するステップは、周期的に繰り返される。別の詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、製品識別コード及び消費者識別コードをトランザクション価格に関連付ける。別の詳細な実施形態において、プロジェクトは、製品識別コードに関連した製品が、消費者識別コードに関連した消費者により繰り返し購入される割合を与える。更に別の詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、製品識別コードを売主識別コードに関連付け、そしてプロジェクトは、売主識別コードに関連した製品が、消費者識別コードに関連した消費者によりクロス購入される割合を与える。更に別の詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、製品識別コードを売主識別コードに関連付け、そしてプロジェクトは、第1の売主識別コードに関連した製品と、第2の売主識別コードに関連した製品が購入される割合を与える。更に別の詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、消費者識別コードを購入者カテゴリーに関連付け、そしてプロジェクトは、製品識別コ

10

20

30

40

50

ードに関連した製品が、異なる購入者カテゴリにおける消費者により購入される割合の比較を与える。

【0017】

本発明の第3の態様は、分析を行なう方法において、1つ以上の企業に対するトランザクションデータ及び/又は消費者データを含む1つ以上のデータベースを用意するステップと、その1つ以上のデータベースへアクセスできるコンピュータシステムを用意するステップと、ユーザから、コンピュータシステムにより与えられるコンピュータインターフェイスを介して、トランザクション及び/又は消費者データの分析のためのパラメータを得るステップと、コンピュータシステムにより、その得られたパラメータを実行可能なジョブファイルへ供給するステップと、コンピュータシステムにより、トランザクション及び/又は消費者データに対して実行可能なジョブファイルを実行して、結果を返送するステップと、その返送された結果を反映するプロジェクトをユーザにプレゼンテーションするステップと、を備えた方法を提供することである。詳細な実施形態において、分析のためのパラメータは、トランザクションの尺度に関するパラメータを含む。更に別の詳細な実施形態において、分析のためのパラメータは、分析フォーマットの識別と、分析のための小売製品の識別と、分析のための時間フレームの識別とを含む。更に別の詳細な実施形態において、分析フォーマットは、次のものに関する。

- ・消費者が製品の繰り返し購入を行なう割合、
- ・消費者が特定形式の企業において製品の繰り返し購入を行なう割合、
- ・消費者が売主の製品をクロスショッピングする割合、
- ・消費者が特定の企業において又は特定形式の企業で売主の製品をクロスショッピングする割合、
- ・特定の製品カテゴリにおける重要な販売尺度、
- ・売主の製品に対する重要な販売尺度、
- ・時間に伴う売主の製品に対する重要な販売尺度、
- ・時間に伴う特定ブランドの製品に対する重要な販売尺度、
- ・売主の製品の消費者により購入される他の小売製品、
- ・特定の製品が販売された場所、
- ・売主ブランドの製品が販売された場所、
- ・売主の製品を購入する消費者の形式、
- ・時間に伴い売主の製品を購入する消費者の形式、
- ・特定の企業又は特定形式の企業において売主の製品を購入する消費者の形式。

【0018】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、前記得るステップでは、ユーザは、複数の利用可能なパラメータを含むメニューから分析のためのパラメータの少なくとも1つを選択するよう促される。更に別の詳細な実施形態において、ユーザは、メニューから分析のための各パラメータを選択するよう促される。

【0019】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、コンピュータインターフェイスは、ウェブベースのインターフェイスである。より詳細な実施形態において、前記方法は、更に、前記得るステップの前に、ユーザがコンピュータシステムにアクセスする権利を有することを確認するステップも備えている。

【0020】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、前記供給ステップは、更に、得られたパラメータを実行可能なコードのセグメントと合併して実行可能なジョブファイルを生成するステップも備えている。より詳細な実施形態において、得られたパラメータが合併されるところの実行可能なコードのセグメントが、その得られたパラメータの少なくとも1つから少なくとも一部分決定される。

【0021】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、プロジェクトが双方向レポートと

してプレゼンテーションされ、前記方法は、更に、返送された結果から双方向レポートを生成するステップも備え、この生成ステップは、分析フォーマットに基づいて複数の利用可能なプロジェクトテンプレートからプロジェクトテンプレートを選択し、そしてそのプロジェクトテンプレートを返送された結果の少なくとも一部分で投入(populate)する段階を含む。

【 0 0 2 2 】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、トランザクション及び消費者データは、購入される製品のID、購入される製品の量、購入の日付、及び特定の購入消費者に関連したコードを含む。

【 0 0 2 3 】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、プロジェクトがスプレッドシートファイルとしてプレゼンテーションされる。更に別の詳細な実施形態において、前記方法は、返送された結果からスプレッドシートファイルを発生するステップを備え、この発生ステップは、得られたパラメータに基づいて複数の利用可能なスプレッドシートプロジェクトテンプレートからスプレッドシートプロジェクトテンプレートを選択し、そしてそのスプレッドシートプロジェクトテンプレートを、返送された結果の少なくとも一部分で投入(populate)する段階を含む。

【 0 0 2 4 】

本発明の第3の態様の別の詳細な実施形態において、返送された分析を反映するプロジェクトをユーザへプレゼンテーションするステップは、プロジェクトの入手性をユーザに通知する段階と、ユーザに通知した後であってユーザがプロジェクトへのアクセスを要求する際にユーザにプロジェクトへのアクセスを与える段階とを含む。更に別の詳細な実施形態において、ユーザにプロジェクトへのアクセスを与える前記段階は、ユーザのコンピュータにプロジェクトをダウンロードする過程を含む。或いは又、ユーザにプロジェクトへのアクセスを与える前記段階は、ウェブベースのインターフェイスを介して、ウェブダウンロードを介して、又はプロジェクトをeメールで受信することにより、プロジェクトへのアクセスをユーザに与える過程を含む。

【 0 0 2 5 】

本発明の第4の態様は、分析を行なうためのコンピュータ化システムにおいて、(a) 1つ以上の小売企業に対するトランザクション及び/又は消費者データを有する1つ以上のデータベースであって、トランザクション及び/又は消費者データが、少なくとも製品識別コードを消費者識別コードに関連付ける1つ以上のトランザクションレコードを含むようなデータベースと、(b) 該データベースにアクセスできるコンピュータシステムであって、前記トランザクション及び/又は消費者データに対するプロジェクトを発生するステップと、そのプロジェクトをコンピュータシステムに動作可能に結合したユーザインターフェイスへ送信するステップを遂行するよう構成されたコンピュータシステムと、を備えたコンピュータ化システムを提供することである。より詳細な実施形態において、1つ以上のトランザクションレコードは、製品識別コード及び消費者識別コードをトランザクション価格に関連付ける。

【 0 0 2 6 】

本発明の第4の態様の別の詳細な実施形態において、プロジェクトは、製品識別コードに関連した製品が、消費者識別コードに関連した消費者により繰り返し購入される割合を与える。

【 0 0 2 7 】

本発明の第4の態様の別の詳細な実施形態において、1つ以上のデータベースは、製品識別コードを売主識別コードに関連付ける1つ以上の製品レコードを備え、そしてプロジェクトは、売主識別コードに関連した製品が、消費者識別コードに関連した消費者によりクロス購入される割合を与える。

【 0 0 2 8 】

本発明の第4の態様の別の詳細な実施形態において、1つ以上のデータベースは、製品

10

20

30

40

50

識別コードを売主識別コードに関連付ける1つ以上の製品レコードを備え、そしてプロジェクトは、第1売主識別コードに関連した製品と、第2売主識別コードに関連した製品とが購入される割合を与える。

【0029】

本発明の第4の態様の別の詳細な実施形態において、1つ以上のデータベースは、消費者識別コードを購入者カテゴリーに関連付ける1つ以上の顧客レコードを備え、そしてプロジェクトは、製品識別コードに関連した製品が、異なる消費者カテゴリーにおいて消費者により購入される割合の比較を与える。より詳細な実施形態において、消費者カテゴリーは、消費者識別コードに関連した人口統計学的情報に基づいて定義される。或いは又、消費者カテゴリーは、消費者識別コードに関連した買物経歴（価格の敏感さ）から導出されたデータに基づいて定義される。

10

【0030】

本発明の第4の態様の別の詳細な実施形態において、トランザクション及び/又は消費者データは、買物客ポイントカードデータから取り出される。

【発明を実施するための最良の形態】

【0031】

一般的に、本発明は、1つ以上のデータベースに記憶されるトランザクション及び/又は消費者データに対する分析プロジェクトを要求し発生する上で実質的な融通性をユーザに与える。より詳細には、本発明の実施形態は、小売業者及び他の許可されたユーザ、例えば、供給業者が、インターネット接続されたコンピュータを使用して遠隔位置から、小売販売及び消費者データのようなトランザクション及び/又は消費者データにアクセスして、精巧な非常に特殊な分析を遂行する方法を提供する。アクセスされるトランザクション及び/又は消費者データは、例えば、これに限定されないが、小売トランザクションデータ（例えば、EPOSシステムから収集された）、及び/又は消費者データ（例えば、消費者が買い物するときに消費者により使用される頻繁な買物客カード又はポイントカードから収集された）を編集したものである。

20

【0032】

以下に述べる実施形態において、本発明により提供されるサービスは、ウェブベースのツールであって、許可されたユーザは、それらの遠隔デスクトップからツールにアクセスし、そしてその完了時に、例えば、eメールによりそれらに配送されるプロジェクトを完了させることができる。このような実施形態では、許可されたユーザのコンピュータに専用のソフトウェアをインストールすることが要求されず、ウェブブラウザ（又は同様の）アプリケーションだけでよい。更に、ここに例示する実施形態では、プロジェクトが、スプレッドシートベースの双方向レポート（その実施例を以下に述べる）として生成され、これらは、更なる分析及びプレゼンテーションに対して操作が容易である。しかしながら、ソフトウェアが専用ソフトウェアであるようなプライベートコンピュータ又はコンピュータシステムにコンピュータ化ツールが常駐することも本発明の範囲内であり、且つインターネット或いは他のパブリック又はプライベートコンピュータ又はデータネットワークにわたってツールを設ける（そして適当なインターフェイス又はツールによりアクセスすること）も本発明の範囲内であることが、当業者に明らかであろう。

30

40

【0033】

サービス/システムは、重要な販売、マーケティング、カテゴリー管理/プランニングに回答し、そしてブランド/SKUレベルの洞察を与えるように設計され、例えば、次の通りである。

- ・我々の最後の3つのプロモーションのどれが市場シェアを最大上昇に至らせたか？
- ・忠実な製品Xの顧客のプロフィールはどのようなものか？他にどんなものを買うか？
- ・競争相手のブランド/SKUは、どのようなものであるか？
- ・我々の新製品の発売は、そのカテゴリーにどんなインパクト及び影響を及ぼしたか？
- ・店内サンプリング活動に着手しなければならないのは、どの店舗か？

【0034】

50

このような洞察を使用して、例えば、再発売の成功の早期指示（即ち、我々の発売は、競争相手及びカテゴリーに比して試み及び繰り返し購入の予想レベルを達成するか？）を与え、商売にわたって利用できる個々の製品レベルで健全且つ詳細な消費者情報を与え、そしてある期間（例えば、1年）にわたり消費者の購入パターンを再検討して、将来のマーケティング活動を計画することができる。

【0035】

ここに使用する「トランザクション及び/又は消費者データ」とは、消費者と会社（又は以下に定義するように、製品の他のプロバイダー）との間の、いずれかの、多数の、又は全てのトランザクション及び/又は相互作用に関するデータを指す。ここに例示する実施形態において、トランザクション及び/又は消費者データは、消費者が購入した製品ID及びその量を含む消費者の買物経歴に関する情報である「買物購入データ」又は「買物経歴データ」を包含し得る。又、ここに例示する実施形態において、トランザクション及び/又は消費者データは、消費者の人口統計学的データ、買物の好みに関するデータ、財務データ等を含んでもよい。このようなトランザクション及び/又は消費者データに対する他のソースは、消費者のクレジットカード又は同様の金融商品に連結された金融団体及び/又は小売企業により収集されたデータ、消費者により自発的に与えられるデータ、公然とアクセスできるトランザクション、消費者及び/又は金融データ、国勢調査組織、コンサルティング業務等によりコンパイルされたデータ、及び製品の製造者、供給者及び/又は流通業者により与えられるデータを含んでもよい（これらに限定されない）。

【0036】

ここに使用する「製品」という語は、小売店で購入することのできる消費者向け製品だけでなく、会社/プロバイダーにより消費者へ供給することのできる他の製品、消耗品、サービス、又は価値のある物も含む。

【0037】

ここで使用する「消費者」とは、識別して、1つ以上のそれらのトランザクションに関するトランザクションデータにリンクし又は関連付けることのできる個々の個人又はエンティティ或いはそのグループである。消費者は、（これに限定されないが）個々の個人又は顧客でもよいし、例えば、同じ住所に居住するか又は同じクレジットカード口座を使用する個人のグループより成る家族でもよいし、互いに何らかの他の関係を有する（例えば、ある組織に属する）個人又はエンティティのグループでもよいし、或いは会社又は政府エンティティでもよい。

【0038】

買物購入データは、各消費者が所持する「頻繁買物客(frequent shopper)カード」又は「ポイント(loyalty)カード」として一般に知られている独特の識別タグ又はカードを使用して収集することができる。このようなカード又はタグは、バーコード、磁気媒体又は他のデータ記憶装置により記憶された独特の識別コードを含み、そして当業者に良く知られた種々の仕方でも電子装置により読み取ることができる。消費者の買物購入データは、頻繁買物客カードからのコードに加えて、他の消費者識別情報（例えば、電話番号、店舗のクレジットカード、銀行のクレジットカード、又は小切手口座番号等）を使用して消費者に関連付けることができる。このように、特定のトランザクションの詳細を、消費者の以前のトランザクションに一致させ、データベース内の各消費者のレコードにトランザクション情報を追加し続けるのを容易にすることができる。

【0039】

図1に示すように、ここに示す実施形態のウェブベースサービスを提供するシステムは、多数の段階(tier)、即ちユーザ段階30、プレゼンテーション段階32、マネジメント段階34、処理段階36、及びデータ段階38にセグメント化される。ユーザ段階30は、本質的に、プレゼンテーション段階32のウェブサーバー40により提供されるウェブベースサービスにユーザがアクセスするコンポーネントである。ユーザ段階30において、ユーザは、パーソナルコンピュータ44のような適当なネットワークイネーブル型（ウェブイネーブル型）装置を使用し、インターネット42のようなコンピュータネットワ

10

20

30

40

50

ークを介してプレゼンテーション段階のウェブサーバー 40 にアクセスする。当業者であれば、他のネットワークイネーブル型装置（PDA、セルラー電話等）も明らかであろう。ネットワークイネーブル型装置は、ディスプレイ及び入力装置（マウス、キーボード、音声認識等）を含むのが好ましい。

【0040】

プレゼンテーション段階のウェブサーバー 40 は、ユーザを確実に識別するために、当業者に知られた認証ファンクション 46 を与える。また、プレゼンテーション段階のウェブサーバー 40 は、以下で詳細に述べるように、ウェブサーバー 40 により与えられるプロジェクトオーダー及び他の関連アプリケーション/ファンクションを通してユーザのナビゲーションを制御するために、当業者に知られたナビゲーションファンクション 48 も与える。また、ウェブサーバー 40 は、以下に述べる分析プロジェクトを設定する際にユーザによりなされた選択及び入力データを収集するため、分析プロジェクトオーダー及びパラメータ収集ファンクション 50 も備えている。最終的に、プレゼンテーション段階 32 は、以下に詳細に述べるように、処理段階により発生される双方向プロジェクト 52 及び他のデータへのユーザのアクセスも与える。

10

【0041】

マネージメント段階は、分析プロジェクトを設定する際に、ユーザによりなされた入力データ、パラメータ及び他の選択を記憶するために、ウェブサーバー 40 と通信するマネージメントデータベース 54 を備えている。この入力データ、パラメータ及び他の選択は、処理段階 36 の 1 つ以上の中央サーバー内に位置する分析プロジェクト処理ソフトウェア 56 に利用できるようにされる。

20

【0042】

ここに例示する実施形態では、確実に識別され許可されたユーザの誰に、サービス/システムの各特徴及びそのデータの各部分へのアクセスが許されるか制御するために、広範囲なパーミッション制御システムが実施される。このパーミッション制御システムは、許可されたアドミニストレータにより、本発明の許可及び構成ファンクションを使用して管理され、これは、ユーザ及びユーザグループに対して許諾及び/又は拒絶された名前付き許可（パーミッション）に関する情報をショップマネージメントデータベース 54 に記憶し、検索する。このパーミッション制御システムは、個々のユーザ及び定義されたユーザグループがサービス/システムの各部分にアクセスできるかどうか制御するのに使用される。大型及び小型の双方のサービス/システムの機能性に関する各顕著な部分には、名前付きの許可が関連付けられている。ある許可は、サービス/システムの機能性の単一部分に関連付けられ、そしてあるものは、サービス/システムの機能性の多数の部分に関連付けられる。ユーザ及びユーザグループは、アドミニストレータにより適当であると決定された許可に対するアクセスが許諾される。特定の許可に対するアクセスがユーザに許諾された場合には、そのユーザはその許可に関連したサービス/システムの特徴を使用できるようになる。同様に、ユーザに、特定許可に対しするアクセスが許諾されなかった場合には、その許可に関連したサービス/システムの特徴を使用することができない。そこにユーザがアクセスを有しない許可における幾つの特徴は、ウェブサーバー 40 によりユーザに可視的に提示され、それは普通に理解される仕方でユーザがそれを利用できないことをユーザに示唆し、且つこれら特徴はユーザに対して応答しない。ユーザがアクセスを有しない他の特徴は、ユーザに対して単に見えないだけである。許可されたアドミニストレータは、サービス/システムのオペレータにより要求されたときにいつでもグループの許可又はメンバーシップへのユーザアクセスを変更することができる。

30

40

【0043】

処理段階 36 において、分析プロジェクト処理ソフトウェア 56 は、実行可能な分析プロジェクトスクリプト 58 を構成し、これらは、データベース 60 における小売販売、消費者及び他のデータのサブセットに対して実行される。以下に説明するように、実行可能な分析プロジェクトスクリプト 58 は、データ段階 38 から得られる適切なスクリプトテンプレート 61 から構成され、ここで、スクリプトテンプレート 61 には、ユーザにより

50

入力された入力データ、パラメータ及び他の選択がロードされる。分析プロジェクト処理ソフトウェア56の多数のインスタンスは、同じ物理的サーバーにおいてホストすることができ、多数の物理的サーバーは、全て、同じショップマネジメントデータベース54に生成されたプロジェクトを処理することができる。

【0044】

データベース60に常駐するトランザクション及び/又は消費者データは、複数のレコード形式を含み、一次レコード形式は、小売販売又は「トランザクション」レコード形式である。各トランザクションレコードに対して、ここに例示する実施形態では、トランザクションのために消費者により購入されるSKU/製品を識別するコード；特定のトランザクション又は「バスケット」を識別するコード；トランザクションに起因する消費者を識別するコード；トランザクションが行なわれた店を識別するコード；購入した製品の量及び費やした金額に関するデータ、購入の日付、時刻等のデータ；及びこのようなトランザクションデータに基づいてプロジェクトを発生するのに有用な他のデータ又はコード、例えば購入の地域を指示するコードが設けられる。

10

【0045】

SKU/製品を識別するトランザクションレコードのコードは、「製品」レコード形式への参照として使用され、各製品レコードに対して、ここに例示する実施形態では、製品グループ分け又はカテゴリー分けデータ又はコード；製品データ；製造者又は供給者データ又はコード；並びにトランザクション、消費者及び製品データの組み合わせに基づいてプロジェクトを発生するのに有用な他のデータ又はコード、例えば示唆された小売価格データが設けられる。

20

【0046】

トランザクションに対する消費者を識別するトランザクションレコードのコードは、「家族」レコード形式への参照として使用され、各家族レコードに対して、ここに例示する実施形態では、消費者の人口統計学、地理-人口統計額、購入の新しさ、購入頻度、消費額、忠実さ、製品購入経歴、買物経歴、買物の好みに関するデータ及び/又はコード、並びにトランザクション及び消費者データの組み合わせに基づいてプロジェクトを発生するのに有用な他のデータ又はコードが設けられる。

【0047】

トランザクションが行なわれた店を識別するトランザクションレコードのコードは、「店」レコード形式への参照として使用され、各店レコードに対して、ここに例示する実施形態では、店の名前のデータ；店の場所のデータ又はコード；並びにトランザクション、消費者及び店データの組み合わせに基づいてプロジェクトを発生するのに有用な他のデータ又はコードが設けられる。

30

【0048】

当業者であれば、明らかなように、上述したデータベースレコード構造体は、単なる例示に過ぎず、データベースレコード及び階層構造の非制限組み合わせが、トランザクション情報、製品情報、消費者情報、店情報、位置情報、タイミング情報、及び他の適当な情報を互いにクロスリファレンスするのに利用できる。更に、当業者に明らかなように、本発明は、小売店のトランザクションへの使用に限定されず、且つ本発明は、ほとんどの（全部でなくても）形式のトランザクション（金融/銀行トランザクション、保険トランザクション、サービストランザクション、テレコム等）に使用することができ、この場合、このような別のトランザクション及び/又は消費者データに対するプロジェクトを発生するようにデータベース構造及び階層構造を適応させることができる。

40

【0049】

図1のシステムズを再び参照すれば、ユーザは、遠隔位置からパーソナルコンピュータ44又は他のウェブイネーブル型装置を介してウェブサーバー40へログインし、ユーザの希望の分析プロジェクトを定義するパラメータを入力し及び/又は選択し、次いで、分析プロジェクトを処理のために提出する。ユーザが分析プロジェクトオーダーを提出すると、プロジェクトの実際の処理が、マネジメント段階34、処理段階36及びデータ段

50

階 3 8 で行われる。分析プロジェクト処理ソフトウェア 5 6 により返送されるデータは、双方向スプレッドシートテンプレートファイル 6 3 に挿入されて、双方向プロジェクト 6 5 を発生させ、ここで、ユーザにより容易に解釈されるフォーマットで結果をプレゼンテーションすることができる。双方向スプレッドシート 6 5 の特定のフォーマットは、どんな形式の分析プロジェクトが実行されるかに基づいて異なり、そして適切なフォーマットは、上述したように、フロントエンドで分析プロジェクトをエンコードするのに使用されたスクリプトテンプレート 6 1 により指定される。ユーザは、プロジェクトが完了したときに通知がほしいことを指定することができ、この通知は、eメール又はSMS 6 4 のようなメッセージサービスにより行なうことができる。従って、データの編集及び処理は、両方とも、中央システムサーバー（1つ又は複数）により管理され、そして個々のユーザは、ユーザのビジネスニーズに対して調整されたカスタマイズされた分析プロジェクトを設計することができる。

10

【 0 0 5 0 】

図 2 - 4 は、分析プロジェクトをオーダーする初期ステップにウェブサーバー 4 0 によりユーザに提示されるメニュー/フォームを例示するスクリーンショットである。一般に、この方法の全プロセスは、遠隔位置からウェブサーバー 4 0 へログインすることのできるユーザにより開始される。ユーザは、先ず、オーダーしようとする分析プロジェクトの形式を選択する。次いで、ユーザは、それらの希望の分析プロジェクトを構成するのに必要なパラメータを選択するように更に促される。

【 0 0 5 1 】

20

図 2 に示すように、ユーザが認証ファンクション 4 6 を通してウェブサーバー 4 0 にログインした後に、ウェブサーバーにより与えられる初期スクリーンは、実行することのできる選択可能な分析プロジェクトのメニュー 6 6 を与える。上述したように、パーミッション制御システムは、ユーザにオーダーのための許可が許諾された利用可能な分析プロジェクト（即ちユーザが支払をした利用可能な分析プロジェクト）のメニューを制限する。利用可能な分析プロジェクトは、オーダープロセスのナビゲーションを容易にするようにグラフィック階層に配列することができる。図 2 は、この一例を示すもので、利用可能な分析プロジェクトは、3つのカテゴリー、即ちCustomer Insight Projects (Standard)（顧客洞察プロジェクト(標準的)）、Customer Insight Projects (Regional)（顧客洞察プロジェクト(地域的)）、及びExtracts（抽出）、に分割される。Customer Insight Projectsと示された最初の2つのカテゴリーは、多数の同じ分析プロジェクトを含み、第1のカテゴリーは、販売データの全編集から引き出されたプロジェクトを発生し、一方、第2カテゴリーは、指定の地域に特有の販売データから引き出されたプロジェクトを発生する。

30

【 0 0 5 2 】

ユーザが実行すべき分析プロジェクトの形式を選択すると、必要に応じてより多くのスクリーンが提示されて、情報を与え且つデータフィルタをセットするようにユーザを促し、ユーザの関心のある特定のデータセットについて分析が行なわれるよう確保する。ユーザにより選択され、入力され、他の仕方で与えられたプロジェクト特有の情報は、マネジメント段階 3 4 のマネジメントデータベース 5 4 内にキャプチャーされ記憶される。ここに示す例では、ユーザは、“What are the weekly key measures for my products?（私の製品にとって毎週の重要な尺度は何か）” 6 7 というタイトルの分析プロジェクトを選択している。従って、分析を実行すべき製品及び週を選択するために付加的なスクリーンがユーザに与えられる。

40

【 0 0 5 3 】

例えば、図 3 に示すように、次のステップにおいて、ユーザは、分析を実行すべき製品グループを選択するよう促される。製品グループは、販売データが分析されるものの製品を正確に定義する。製品グループは、予め定義されてもよいし、又はユーザにより定義されてもよい（以下に述べるように）。図 3 に示すように、製品グループ及びカテゴリーは、フォルダ 6 8 の階層においてユーザに与えられ、ここから、1つ以上の製品グループ

50

を選択してもよい。図 3 に示す例では、選択された製品グループは、“Eds Cheeses” 70 と示されたユーザ定義（ユーザは“edb”である）グループである。

【0054】

製品グループの選択に続いて、この例では、図 4 に示すようなスクリーンがユーザに提示され、販売データが分析される際の選択可能な時間周期 72 のメニューから時間周期を選択するようにユーザに求める。図 4 に示すように、ここに例示する実施形態は、1 つ以上の週より成る時間周期を与える。この例では、ユーザは、“The week 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004” 74 と示された時間周期を選択する。

【0055】

ユーザが必要な選択を行なうと（この例では、プロジェクト形式、プロジェクトグループ、及び時間周期）、ジョブ又は分析プロジェクト要求が完了となる。次いで、ユーザには、図 5 に示すようなスクリーンが提示され、これは、ユーザの選択により定義された分析プロジェクトを簡潔に要約する。この分析プロジェクトの記述が正しいことをユーザが確認すると、ユーザは、命令されたときに、“Finish（終了）” ボタン 76 をクリックするか又はアクティブ化することにより、処理のためにプロジェクトを提出することができる。

【0056】

ユーザが処理のために分析プロジェクトを提出すると、プロジェクトは、適切な商業的に入手できるスクリプト言語で書かれた実行可能なスクリプトにユーザ選択パラメータを合体するようにエンコードする。ある適当なスクリプト言語は、VBScript、Java（R）Script、Perl、Korn Shell 等を含むが、これに限定されない。

【0057】

より詳細には、再び、図 1 を参照すれば、ウェブサーバー 40 におけるプロジェクトオーダー及びパラメータ収集ファンクション 50 を使用してプロジェクトが構成されて処理のために提出されると、ウェブサーバーは、ジョブパラメータ識別及びそれに関連したデータをショッピング管理データベース 54 に挿入する。ショッピング管理データベース 54 は、各ユーザにより要求された種々の分析オブジェクトのログを含み、そして各プロジェクトを定義するユーザにより入力された選択された値を含むレコードを維持する。プロジェクトの実行の準備ができると、中央サーバーに常駐する分析プロジェクト処理ソフトウェア 56 は、ショッピング管理データベース 54 から選択されたパラメータを検索し、そしてこれらパラメータを新たなスクリプトファイルテンプレート 61 に挿入することにより特定の分析に対して分析プロジェクトスクリプト 58 の生成を開始する。

【0058】

ここに例示する実施形態では、分析プロジェクトスクリプトは、ユーザにより要求された特定分析プロジェクトを実行するためにデータベース 60 内の小売販売、消費者及び他のデータに対して実行されるコードのパッケージである。分析プロジェクトスクリプト 58 は、次の組み合わせを使用して分析プロジェクト処理ソフトウェア 56 により構成される。

- ・プロジェクト形式特有のコードで、オーダーされた分析プロジェクトの形式（例えば、要求された分析プロジェクトを遂行するのに必要な質問）に特有のコード。
- ・プロジェクト特有のコードで、特定の分析プロジェクトオーダー（例えば、ユーザ名、関心のある製品、関心のある週等）に特有のコード。
- ・一般的コードで、全ての分析ジョブに共通のコード。

アーキテクチャーのデータ段階 38 は、分析プロジェクト処理ソフトウェア 56 により検索されて分析プロジェクトスクリプト 58 に追加されるプロジェクト形式特有のコード及び一般的コードを含み、一方、プロジェクト特有のコードは、上述したショッピング管理データベース 54 から検索される。

【0059】

次のステップにおいて、分析プロジェクトスクリプト 58 は、データベース 60 のトラ

10

20

30

40

50

ンザクション及び/又は消費者データ、或いはそのサブセットに対して実行される。スクリプト58は、データベース60内の当該レコードに問合せし、そしてユーザの分析プロジェクトにより課せられた質問に回答するために収集したデータを返送する。このサーチ/問合せオペレーションでは、スクリプト58は、前記例で述べたように、求められる販売情報の形式、サーチされるべき製品グループ(1つ又は複数)、及びサーチされるべき時間フレーム(1つ又は複数)を含むユーザにより入力されたサーチパラメータ(フィルタ)に一致するトランザクション、消費者及び他のデータを探索する。

【0060】

本発明の範囲に包含される他のフィルタ(ここに示す例に使用される製品グループ及び時間フレームに加えて)は、個別の時間周期、多数の時間周期(週、日、時間を含む)、店、地理(地域)、個々の製品、並びに特定の消費者/人口統計学的/行動的属性を伴う消費者のグループを含むが、これらに限定されない。製品グループフィルタは、例えば、カテゴリー、価格、ブランド、変形、パックサイズ、種類等、或いはその組み合わせに基づくが、それらに限定されるものではない。

【0061】

分析プロジェクトスクリプトの実行に続いて、サーチオペレーションにより返送されたデータは、双方向スプレッドシートテンプレートファイル63に挿入されて、双方向プロジェクト65を発生し、ここで、結果は、ユーザにより容易に解釈されるフォーマットで提示できる。双方向スプレッドシート65の特定のフォーマットは、どんな形式の分析プロジェクトが実行されるかに基づいて相違し、そして上述したように、フロントエンドで分析プロジェクトをエンコードするのに使用されたスクリプトテンプレート61により適切なフォーマットが指定される。分析プロジェクトの各形式に対して、利用されるスクリプトテンプレート61は、その分析プロジェクトに対してサーチ/問合せにより返送されるデータを受信し提示するために適切な仕方でフォーマットされる対応するスプレッドシートテンプレートに関連付けられる。本発明に使用するために、適当なスプレッドシート製品を使用して、Microsoft Excel、Lotus 1-2-3、StarOffice Calc、OpenOffice、OrgCalc等のプロジェクトを発生することができる。プロジェクトは、他の適当なフォーマットでも発生でき、他の適当なツール(既成であるか、特注であるか、又は両者の組み合わせであるかに関わらず)を使用して、ここに述べるプロジェクトの形式を発生することも本発明の範囲内であり、また当業者により明らかであろう。

【0062】

分析データが双方向スプレッドシートファイルへインポートされた後に、スプレッドシートファイルに埋め込まれた仕上げられた分析プロジェクトは、そのプロジェクトを要求したユーザへ発表/送信される。最終的プロジェクトの見掛け及びコンテンツは、分析プロジェクトの形式に依存する。図6は、例えば、製品サブグループ“Eds Cheeses”について、2004年3月22日から2004年3月28日までの週に対する販売データを分析して、図2-5において上記のように構成された“What are the weekly key measures for my products?”プロジェクト78を示す。この形式のプロジェクトの構造及びレイアウトを検討するために、図7H及びそれに付随する以下の説明を参照されたい。

【0063】

図7Aに示すように、ここに例示する実施形態により与えられる別の双方向プロジェクト80は、“Who buys my brand?(誰が私のブランドを買うか)”というタイトルである。この例示的プロジェクトに示されたように、多数の製品82が、所与の時間周期にわたってそれら製品を買った消費者84の形式の指示と共に設けられる。このような製品の購入は、この実施例に示されたように消費者の“Detailed Lifestyle(詳細なライフスタイル)”に基づいて細分化することができ、ここで、消費者のライフスタイルは、次のカテゴリーに細分化される、即ち“Lifestyle A”、“Lifestyle B”、“Lifestyle C”、“Lifestyle D”、“Lifestyle E”、及び“Lifestyle F”である。これらの詳細なライフスタイルカテゴリーの指示は、各消費者レコードについてデータベース60の消費者レコードに与えることができる。このようなカテゴリー分けは、多数の方法により決定する

10

20

30

40

50

ことができる。ここに例示する実施形態では、消費者の購入が時間にわたって分析されて、消費者により最も一般的に購入される製品の形式を決定する（ここで、このような製品は、それを通常購入する消費者の形式のカテゴリーでタグ付けされ、即ち全粒粉パン製品は、「健康を意識する」消費者により購入される製品のカテゴリーとしてタグ付けされ、キャビアは、「裕福」な消費者により購入される製品のカテゴリーとしてタグ付けされ、等々である）。購入経歴に基づいて、消費者は、上述したカテゴリー（“Lifestyle A-F”）の1つでプロフィール決め又はカテゴリー分けすることができる。或いは又、消費者は、他の情報又は追加情報、例えば、人口統計学的情報、又は消費者が与える（例えば、質問を埋めることで）情報に基づいてプロフィール決め又はカテゴリー分けされてもよい。ここに例示する実施形態における他の消費者プロフィール/細分化は、人口統計学的データ、年齢、買物頻度、地域性、地理 - 人口統計学的データ、及び消費者から直接得られるか又はそれらの住所又は購入習性から導出されたデータを含んでもよいが、これらに限定されるものではない。

10

【0064】

結果の双方向表示は、この例では、2つの仕方、即ちテーブルフォーマット86、及び棒グラフフォーマット88で示される。この双方向プロジェクトでは、ユーザは、プルダウンメニュー90を経て異なる消費者プロフィールを選択することができ、従って、結果は、別の選択されたプロフィールに基づきプロジェクトにより再作表されて表示されてもよく、またユーザは、プルダウンメニュー92を経てインデックスを選択し、プロジェクトの表示をある消費者カテゴリーのみに制限することも許される。

20

【0065】

図7Bに示されたように、上述したのと同様のプロジェクト94は、“Who buys my brand over time? (時間と共に誰が私のブランドを買うか)”というタイトルである。このプロジェクトでは、1つ以上の製品の販売が、異なる時間周期、例えば、“First 4 Weeks (第1の4週間)”、“Second 4 Weeks (第2の4週間)”、及び“Third 4 Weeks (第3の4週間)”について比較される。前記の例示的プロジェクトと同様に、このような販売は、これら3つの時間周期中に製品を購入した消費者のプロフィール/カテゴリーにより分割される。このような分析/プロジェクトは、例えば、特殊なプロモーション周期の前、その間、及びその後販売数値を決定することを許す。

30

【0066】

図7Cに示すように、“How are people repeat purchasing my product? (人々がどのように私の製品の購入を繰り返すか)”というタイトルの別の双方向プロジェクト96は、ユーザが、新規及び既存製品vs競合製品、又は対製品カテゴリーの繰り返し率を評価するのを許す。プロジェクトは、ユーザが、周期的(毎週の)データを調査するか、又はある時間周期にわたる累積作用を調査できるようにする。所与の製品に対して、その製品が消費者により繰り返し購入された回数は、各々の複数の週(又は選択された時間周期)について、棒グラフ98及びテーブルフォーム100の両方で表示される。棒グラフ98において、製品が消費者により初めて(購入回数=1)購入される場合には、それが第1のカラーで示され、製品が消費者により2回目に(購入回数=2)購入される場合には、それが異なるカラーで示され等々となり、最後のカラーは、6回以上購入された製品に対するものである。双方向プロジェクトは、ユーザが、毎週のデータビュー(図示された)と累積データビューとの間、及び消費者カウントによるビュー(図示された)と販売単位によるビューとの間を切り換えることができるようにする。最後に、プルダウンメニュー102は、ユーザが種々の選択可能な店形式を通してプロジェクトをフィルタできるようにする。

40

【0067】

図7Dに示すように、“What other products are found in my consumer's baskets? (私の消費者のバスケットにおいて何か他の製品が見つかったか)”というタイトルの別の双方向プロジェクト104は、指定の製品又は製品グループと同じ時間にどの製品が買われたかユーザが評価するのを許す。出力されるプロジェクトは、バスケットレベルデー

50

タ及び消費者データを見、そしてユーザは、小売業者のバスケット全体を見て、選択された製品を含むバスケット及び第2の指定のエリアを定義することができる。

【0068】

図7Eに示すように、“Where is my brand sold (product level) (どこで私のブランドが売られるか(製品レベル))”というタイトルの別の双方向プロジェクト112は、ユーザが、全店と、最上位及び最下位実績店とにおいて彼等の製品及び競争相手の製品を購入する消費者を評価するのを許す。又、ユーザは、必要に応じて全店リストを見ることもできる。出力されたプロジェクトを使用して、製品が異なる店にわたっていかに実績を上げているか見ることができる。このプロジェクトからの洞察は、新製品の発売、サンプリング、商品化、分類、流通、並びに他の販売及びマーケティングプライオリティについて良い判断を導くことができる。このプロジェクトに示すように、3つのテーブル、即ちSales Total (販売合計) 114、Sales by Store Type (店形式別販売) 116、及びSales by Store (店別販売) 118が用意される。各テーブルにおいて、第1列は、特定の選択されたブランドの製品を買う消費者の合計数を表わし、第2列は、購入されたブランドの単位の合計数を表わし、第3列は、これら販売の値を与え、第4列は、所与の行(店形式又は店)における消費者対全消費者による購入のパーセンテージを与え、第5列は、所与の行における消費者vs全消費者による販売単位のパーセンテージを与え、第6列は、所与の行に対するこれら販売の価格のパーセンテージを与え、第7列は、消費者浸透パーセンテージを与え、そして最後の列は、所与のブランドに対する各消費者の平均消費額を与える。

10

20

【0069】

図7Fに示すように、“What are the key measures for my products? (私の製品に対する重要な尺度は何か)”というタイトルの別の双方向プロジェクト120は、ユーザが、それらの製品及び競争相手の製品に対する重要な消費者及び販売尺度を評価するのを許す。プロジェクトに含まれる尺度は、所与の時間周期において、店の販売流通、売れた単位数、売れた単位の販売価格、選択された製品を購入する消費者の数、選択された製品を購入する全消費者の訪問回数、消費者の浸透性、選択された製品の各購入の平均重量、購入頻度、市場シェア、及び単価である。図7Fに示すように、双方向プロジェクトは、このような重要な尺度をテーブル形態122及び棒グラフ形態124の両方で与える。プルダウンメニュー126は、どの重要尺度を棒グラフ表示124で示すべきかユーザが選択できるようにする。サブテーブル128は、特定の重要尺度の別のビューを与える。以下に述べる図7H及び図7Iは、重要尺度の双方向プロジェクトの別の例を与える。

30

【0070】

図7Gに示すように、“How many people cross-shop my products? (どれほど多くの人が私の製品をクロスショッピングするか)”というタイトルの別の双方向プロジェクト130は、消費者が異なる製品/SKU、ブランド、又はカテゴリーにわたっていかにクロスショッピングするかユーザが評価するのを許す。消費者の量、及びそれら消費者が考慮する単位数がプロジェクトに含まれる。プロジェクトは、例えば、新たなプロジェクト開発/リストに使用することができる。プロジェクトを使用できる別のエリアは、リンクセーブ又はマルチパックフォーマットが異なるSKU/製品エリアにわたって適切であるかどうか識別することである。クロスショッピングの統計学的データは、ベン図132及び交差テーブル134により表わされている。

40

【0071】

図7Hに示すように、“What are the weekly key measure for my products? (私の製品に対する毎週の重要な尺度は何か)”というタイトルの双方向プロジェクト136は、ユーザ定義製品グループに対するブランド実績尺度の概略を与える。このプロジェクトは、双方向であって、ユーザの特定のニーズに特有の情報をユーザが操作し且つ抽出するのを許すように設計される。このプロジェクトは、次のものを与えることができる。

- ・販売価格、単位、消費者及び訪問回数
- ・消費者の数、購入の平均重量(価格又は単位)

50

- ・全ての選択された小売店へのサブグループ及び顧客浸透の%シェア

これらの尺度は、次のような異なるやり方で考えることもできる。

- ・週別に製品をクロス集計(cross-tabbing)するテーブル 1 3 8
- ・“View as Chart (チャートとして見る)” ボタン 1 3 9を活性化することで選択でき、ユーザが個々の製品又は週別にデータを見ることができるようにする棒グラフ(図示せず)
- ・週別に又はSKUレベルでドリルダウンする能力
- ・アルファベット又は選択された尺度で分類する能力

プルダウンメニュー 1 4 0 は、ユーザが表示のフォーマット及び特殊性を選択できるようにする。図 7 Hにおいて、選択された製品に対する販売の価格が週ごとにテーブル形態で示されている。

10

【 0 0 7 2 】

図 7 I に示すように、“What are the key measure for my products over time? (時間に伴う私の製品に対する重要な尺度は何か)” というタイトルの別の双方向プロジェクト 1 4 2 は、製品の特定グループに対して2つの時間周期の比較を示す双方向プロジェクトを与える。このプロジェクト 1 4 2 は、変更の説明、及びどの重要な尺度が変更を推進するか、を与えるダイナミックテキストをテキストブック 1 4 4 に含む。このプロジェクトは、選択された製品の性能の迅速な「健康チェック」を与える。このプロジェクトは、市場シェアが増加しているかどうか、又は売れた単位の数が減少しているかどうかを容易に理解するのに使用できる。これは、月毎に又は年毎に分析を行なうための理想的なプロジェクトである。図 7 I に示すように、プルダウンメニュー 1 4 6 は、ユーザがプロジェクトの特殊性を選択できるようにし、そして選択された尺度は、最新の周期を以前の周期と比較し且つ比較インデックスを含むテーブル形態 1 4 8 と棒グラフ形態 1 5 0 との両方で示される。

20

【 0 0 7 3 】

図 7 J に示すように、“How does my brand sell over time? (私のブランドの販売は時間と共にどのようなようであるか)” というタイトルの別の双方向プロジェクト 1 5 2 は、消費者、販売及び訪問を、時間、日、及び週末対平日により分割する。このプロジェクト 1 5 2 は、品切れの問題を理解しそして一日、平日及び週末の間に供給チェーンマネジメントで支援する要求を識別するのに使用できる情報を与える。プロジェクトは、製品又は製品グループのための選択された重要な尺度をテーブル形態 1 5 4 及び曲線グラフ形態 1 5 6 で与える。ボタン 1 5 8 は、これを操作した際に表示される重要な尺度(1つ又は複数)をユーザが変更するためのメニューを与える。プロジェクト内のグラフ 1 5 6 は、多数のSKU製品を同時に(異なる曲線カラーで)表示できると共に、製品の全サブグループを含むことができる(図 7 J の例示的プロジェクトで示すように)。

30

【 0 0 7 4 】

図 7 A - 7 J に示された前記の例示的プロジェクトの多く又は全部において、ユーザがサポート関数/プログラムをスタート可能にするボタン/アイコン、例えば、Print (プリント) 1 6 0 ; Toolbars (ツールバー) 1 6 2 ; Glossary (用語集) 1 6 4 ; Contact Us (コンタクトUs) 1 6 6 ; Sort (分類) 1 6 8 ; 及びExport Chart/Table/Diagram/Data (エクスポートチャート/テーブル/ダイアグラム/データ) 1 7 0 が設けられている。

40

【 0 0 7 5 】

いつでも、ユーザは、システムにログインし、処理のために提出された分析プロジェクトの状態を見ることが出来る。図 8 は、特定のユーザのプロジェクト状態を示すスクリーンビューを例示する図である。この例では、スクリーンは、ユーザ名“ebd”に対して2004年4月14日の4:36:10pmに保留となっているプロジェクトを示す。このリストは、2つのプロジェクトを含み、ジョブ番号、ユーザ名、プロジェクト状態、及びプロジェクト記述を各々列挙している。この例では、リストされた両プロジェクトは、“PROCESSING (処理)” の状態を有する。図 9 は、完了したプロジェクトの経歴を示す状態

50

スクリーンで、種々の事象と、そのプロジェクトの処理中に遂行されるステップと、各事象又はステップが遂行される時間とを示している。

【0076】

図3に示す例示的プロセスで説明したように、販売データが分析される製品は、製品グループのリストから選択される。ユーザは、個々の製品のどれを一緒にグループ編成したいか識別することにより製品グループを生成することができる。図10は、製品グループ生成プロセスの始めのスクリーンショットである。左のボックス172には、商品の種々の広いカテゴリーがリストされ、ユーザは、一緒にグループ編成したい製品に対する適切な商品カテゴリーを選択する。この例では、ユーザは、“Wines & Spirits (ワイン及びスピリッツ)”カテゴリー174を選択する。図11に示す次のスクリーンは、ユーザにより既に選択された広い“Wines & Spirits”カテゴリーに入る製品の幾つかの狭いカテゴリーをボックス176にリストする。

10

【0077】

ユーザが狭い製品カテゴリーのこの更なる選択を行なった後に、その選択されたカテゴリーの個々の製品をリストする図12に示すようなスクリーンが与えられる。この例では、ユーザは、“Bacon Products (ベーコン製品)”を選択し、ボックス178は、そのカテゴリーに対して予め定義された全ての入手可能なベーコン製品をリストする。ボックス178のこの製品リストから、ユーザは、自分のカスタマイズされた製品グループに追加すべき個々の製品を追加することができる。ユーザは、希望の製品をクリックしてそれをハイライトし、次いで、“add (追加)”ボタン180をクリックして、ハイライトされた製品が右のボックス182に現われるようにし、従って、ユーザのカスタマイズされたサブグループに含ませるためにそれが選択されたことを指示する。この選択プロセスは、カスタマイズされたサブグループが、ユーザが含ませることを希望する全ての個々の製品を含むまで繰り返すことができる。次いで、ユーザには、図13に示す「セーブ製品グループ」スクリーンが提示され、これは、ユーザが、生成されるサブグループに対して名前及び記述を入力するよう促す。この例では、ユーザは、サブグループを“david's bacon.”と命名する。サブグループが生成されると、それがフォルダ構造体にリストされ、図14に示すように、分析プロジェクトを遂行するために選択することができる。

20

【0078】

以上の説明及び本発明の概要から、当業者であれば、ここに述べたシステム及びプロセスは、本発明の実施形態を構成するが、本発明は、これらの厳密なシステム及びプロセスに限定されず、且つ特許請求の範囲により定められる範囲から逸脱せずに変更がなされることが理解されよう。更に、本発明は、特許請求の範囲により限定されるもので、前記実施形態を説明する制約又は要素は、それらが特許請求の範囲に明確に示されない限り、特許請求の範囲の意味に合体されるものと意図されない。同様に、特許請求の範囲に包含させるために、ここに開示する発明の効果又は目的のいずれか又は全部を満足させる必要がないことも理解されたい。というのは、本発明は、特許請求の範囲により限定され、且つ本発明の固有及び/又は不測の効果が、ここに明確に述べられていなくても、存在し得るからである。

30

【図面の簡単な説明】

40

【0079】

【図1】本発明の実施形態におけるシステム及びソフトウェア構成を概略的に示す図である。

【図2】実行されるべき分析プロジェクトの形式を選択するようにユーザに求めるスクリーンショットを例示する図である。

【図3】分析を実行すべき製品グループを選択するようにユーザに求めるスクリーンショットを例示する図である。

【図4】販売データが分析される時間周期を選択するようにユーザに求めるスクリーンショットを例示する図である。

【図5】ユーザの選択により定義される分析プロジェクトを要約するスクリーンショット

50

を例示する図である。

【図 6】図 2 - 5 から発生された例示的プロジェクトに対する例示的双方向プロジェクトを示す図である。

【図 7 A】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 B】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 C】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 D】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

10

【図 7 E】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 F】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 G】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 H】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 7 I】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

20

【図 7 J】本発明の実施形態において発生される双方向プロジェクトの実施例を示す図である。

【図 8】特定のユーザに対するプロジェクト状態を示すスクリーンショットを例示する図である。

【図 9】完了したオブジェクトの経歴を指示するスクリーンショットを例示する図である。

【図 10】サブグループ生成プロセスの開始に対するスクリーンショットを例示する図である。

【図 11】サブグループの生成中にユーザにより以前に選択された広いカテゴリに入る製品の多数の狭いカテゴリをリストするスクリーンショットを例示する図である。

30

【図 12】サブグループの生成中にユーザが選択したグループ内の個々の製品をリストするスクリーンショットを例示する図である。

【図 13】生成されているサブグループの名前及び記述を入力するようにユーザを促すスクリーンショットを例示する図である。

【図 14】ファイルツリーにリストされた新たに生成されるサブグループを示すスクリーンショットを例示する図である。

【 図 1 】

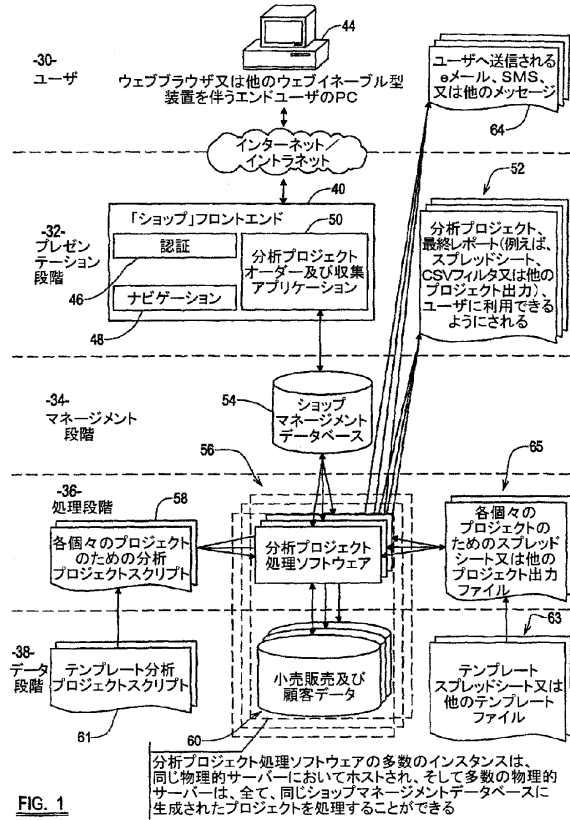


FIG. 1

【 図 2 】

Welcome to the Acme Shop, ebdl
 The latest week of data is for the week beginning 22-Mar-2004
 Please choose the job you would like to run from the tree below:

- Customer insight reports (Standard)
 - How are people repeat purchasing my product?
 - How are people repeat purchasing my product by store type?
 - What new product should I be interested in? (Internal New Product Alert)
 - How have I used The Shop?
 - How have my clients used The Shop?
 - How many people cross-shop my brands by store type?
 - How many people cross-shop my brands?
 - How do people shop across my category?
 - What are the key measures for my products?
 - What are the key measures for my products over time?
 - How does my brand sell over time?
 - What are the weekly key measures for my products?
 - What other products are found in my consumers' baskets?
 - Where is my brand sold (Product Level)
 - Where is my brand sold?
 - Who buys my brand over time by store type?
 - Who buys my brand over time?
 - Who buys my brand by store type?
 - Who buys my brand?
- Customer insight reports (Regional)
 - How are people repeat purchasing my product? (Regional)
 - How are people repeat purchasing my product by store type? (Regional)
 - How many people cross-shop my brands? (Regional)
 - How do people shop across my category? (Regional)
 - What are the key measures for my products over time? (Regional)
 - How does my brand sell over time? (Regional)
 - What are the weekly key measures for my products? (Regional)
 - What other products are found in my consumers' baskets? (Regional)
 - Where is my brand sold (Product Level) (Regional)
 - Where is my brand sold? (Regional)
 - Who buys my brand over time? (Regional)
 - Who buys my brand? (Regional)
- Extracts
 - Generate a cube for my sections
 - Generate a cube for my subgroups

FIG. 2

【 図 3 】

What are the weekly key measures for my products?
 1. Pick Subgroups from the following list
 Limited to 1000 RTNs
 This is the list of valid Subgroups you may choose from:

Please select between 1 and 10 items from the tree below:

- Public
- + Public
- + Published
- edb
- New Subgroups
 - Boba Cheeses 70
 - + Old Subgroups
 - + CC Mical
 - + CC Queries
 - + US Products

Boba Cheeses
 1 item selected

Navigation: Cancel, Back, Next

FIG. 3

【 図 4 】

What are the weekly key measures for my products?
 1. Pick a period from the following list
 This is the list of valid week periods you may choose from:

Please select one item from the 999 items below:

- The week: 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004
- 2 weeks from 8-Mar-2004 to 28-Mar-2004
- 3 weeks from 1-Mar-2004 to 28-Mar-2004
- 4 weeks from 25-Feb-2004 to 28-Mar-2004
- 5 weeks from 19-Feb-2004 to 28-Mar-2004
- 6 weeks from 13-Feb-2004 to 28-Mar-2004
- 7 weeks from 7-Feb-2004 to 28-Mar-2004
- 8 weeks from 31-Jan-2004 to 28-Mar-2004
- 9 weeks from 25-Jan-2004 to 28-Mar-2004
- 10 weeks from 19-Jan-2004 to 28-Mar-2004
- 11 weeks from 13-Jan-2004 to 28-Mar-2004
- 12 weeks from 7-Jan-2004 to 28-Mar-2004
- 13 weeks from 31-Dec-2003 to 28-Mar-2004
- 14 weeks from 25-Dec-2003 to 28-Mar-2004
- 15 weeks from 19-Dec-2003 to 28-Mar-2004
- 16 weeks from 13-Dec-2003 to 28-Mar-2004
- 17 weeks from 7-Dec-2003 to 28-Mar-2004
- 18 weeks from 31-Nov-2003 to 28-Mar-2004
- 19 weeks from 25-Nov-2003 to 28-Mar-2004
- 20 weeks from 19-Nov-2003 to 28-Mar-2004
- 21 weeks from 13-Nov-2003 to 28-Mar-2004
- 22 weeks from 7-Nov-2003 to 28-Mar-2004
- 23 weeks from 31-Oct-2003 to 28-Mar-2004
- 24 weeks from 25-Oct-2003 to 28-Mar-2004
- 25 weeks from 19-Oct-2003 to 28-Mar-2004
- 26 weeks from 13-Oct-2003 to 28-Mar-2004
- 27 weeks from 7-Oct-2003 to 28-Mar-2004
- 28 weeks from 31-Sep-2003 to 28-Mar-2004
- 29 weeks from 25-Sep-2003 to 28-Mar-2004
- 30 weeks from 19-Sep-2003 to 28-Mar-2004
- 31 weeks from 13-Sep-2003 to 28-Mar-2004
- 32 weeks from 7-Sep-2003 to 28-Mar-2004
- 33 weeks from 31-Aug-2003 to 28-Mar-2004
- 34 weeks from 25-Aug-2003 to 28-Mar-2004
- 35 weeks from 19-Aug-2003 to 28-Mar-2004
- 36 weeks from 13-Aug-2003 to 28-Mar-2004
- 37 weeks from 7-Aug-2003 to 28-Mar-2004
- 38 weeks from 31-Jul-2003 to 28-Mar-2004
- 39 weeks from 25-Jul-2003 to 28-Mar-2004
- 40 weeks from 19-Jul-2003 to 28-Mar-2004
- 41 weeks from 13-Jul-2003 to 28-Mar-2004
- 42 weeks from 7-Jul-2003 to 28-Mar-2004
- 43 weeks from 31-Jun-2003 to 28-Mar-2004
- 44 weeks from 25-Jun-2003 to 28-Mar-2004
- 45 weeks from 19-Jun-2003 to 28-Mar-2004
- 46 weeks from 13-Jun-2003 to 28-Mar-2004
- 47 weeks from 7-Jun-2003 to 28-Mar-2004
- 48 weeks from 31-May-2003 to 28-Mar-2004
- 49 weeks from 25-May-2003 to 28-Mar-2004
- 50 weeks from 19-May-2003 to 28-Mar-2004
- 51 weeks from 13-May-2003 to 28-Mar-2004
- 52 weeks from 7-May-2003 to 28-Mar-2004
- 53 weeks from 31-Apr-2003 to 28-Mar-2004
- 54 weeks from 25-Apr-2003 to 28-Mar-2004
- 55 weeks from 19-Apr-2003 to 28-Mar-2004
- 56 weeks from 13-Apr-2003 to 28-Mar-2004
- 57 weeks from 7-Apr-2003 to 28-Mar-2004
- 58 weeks from 31-Mar-2003 to 28-Mar-2004
- 59 weeks from 25-Mar-2003 to 28-Mar-2004
- 60 weeks from 19-Mar-2003 to 28-Mar-2004
- 61 weeks from 13-Mar-2003 to 28-Mar-2004
- 62 weeks from 7-Mar-2003 to 28-Mar-2004
- 63 weeks from 31-Feb-2003 to 28-Mar-2004
- 64 weeks from 25-Feb-2003 to 28-Mar-2004
- 65 weeks from 19-Feb-2003 to 28-Mar-2004
- 66 weeks from 13-Feb-2003 to 28-Mar-2004
- 67 weeks from 7-Feb-2003 to 28-Mar-2004
- 68 weeks from 31-Jan-2003 to 28-Mar-2004
- 69 weeks from 25-Jan-2003 to 28-Mar-2004
- 70 weeks from 19-Jan-2003 to 28-Mar-2004
- 71 weeks from 13-Jan-2003 to 28-Mar-2004
- 72 weeks from 7-Jan-2003 to 28-Mar-2004
- 73 weeks from 31-Dec-2002 to 28-Mar-2004
- 74 weeks from 25-Dec-2002 to 28-Mar-2004
- 75 weeks from 19-Dec-2002 to 28-Mar-2004
- 76 weeks from 13-Dec-2002 to 28-Mar-2004
- 77 weeks from 7-Dec-2002 to 28-Mar-2004
- 78 weeks from 31-Nov-2002 to 28-Mar-2004
- 79 weeks from 25-Nov-2002 to 28-Mar-2004
- 80 weeks from 19-Nov-2002 to 28-Mar-2004
- 81 weeks from 13-Nov-2002 to 28-Mar-2004
- 82 weeks from 7-Nov-2002 to 28-Mar-2004
- 83 weeks from 31-Oct-2002 to 28-Mar-2004
- 84 weeks from 25-Oct-2002 to 28-Mar-2004
- 85 weeks from 19-Oct-2002 to 28-Mar-2004
- 86 weeks from 13-Oct-2002 to 28-Mar-2004
- 87 weeks from 7-Oct-2002 to 28-Mar-2004
- 88 weeks from 31-Sep-2002 to 28-Mar-2004
- 89 weeks from 25-Sep-2002 to 28-Mar-2004
- 90 weeks from 19-Sep-2002 to 28-Mar-2004
- 91 weeks from 13-Sep-2002 to 28-Mar-2004
- 92 weeks from 7-Sep-2002 to 28-Mar-2004
- 93 weeks from 31-Aug-2002 to 28-Mar-2004
- 94 weeks from 25-Aug-2002 to 28-Mar-2004
- 95 weeks from 19-Aug-2002 to 28-Mar-2004
- 96 weeks from 13-Aug-2002 to 28-Mar-2004
- 97 weeks from 7-Aug-2002 to 28-Mar-2004
- 98 weeks from 31-Jul-2002 to 28-Mar-2004
- 99 weeks from 25-Jul-2002 to 28-Mar-2004
- 100 weeks from 19-Jul-2002 to 28-Mar-2004
- 101 weeks from 13-Jul-2002 to 28-Mar-2004
- 102 weeks from 7-Jul-2002 to 28-Mar-2004
- 103 weeks from 31-Jun-2002 to 28-Mar-2004
- 104 weeks from 25-Jun-2002 to 28-Mar-2004
- 105 weeks from 19-Jun-2002 to 28-Mar-2004
- 106 weeks from 13-Jun-2002 to 28-Mar-2004
- 107 weeks from 7-Jun-2002 to 28-Mar-2004
- 108 weeks from 31-May-2002 to 28-Mar-2004
- 109 weeks from 25-May-2002 to 28-Mar-2004
- 110 weeks from 19-May-2002 to 28-Mar-2004
- 111 weeks from 13-May-2002 to 28-Mar-2004
- 112 weeks from 7-May-2002 to 28-Mar-2004
- 113 weeks from 31-Apr-2002 to 28-Mar-2004
- 114 weeks from 25-Apr-2002 to 28-Mar-2004
- 115 weeks from 19-Apr-2002 to 28-Mar-2004
- 116 weeks from 13-Apr-2002 to 28-Mar-2004
- 117 weeks from 7-Apr-2002 to 28-Mar-2004
- 118 weeks from 31-Mar-2002 to 28-Mar-2004
- 119 weeks from 25-Mar-2002 to 28-Mar-2004
- 120 weeks from 19-Mar-2002 to 28-Mar-2004
- 121 weeks from 13-Mar-2002 to 28-Mar-2004
- 122 weeks from 7-Mar-2002 to 28-Mar-2004
- 123 weeks from 31-Feb-2002 to 28-Mar-2004
- 124 weeks from 25-Feb-2002 to 28-Mar-2004
- 125 weeks from 19-Feb-2002 to 28-Mar-2004
- 126 weeks from 13-Feb-2002 to 28-Mar-2004
- 127 weeks from 7-Feb-2002 to 28-Mar-2004
- 128 weeks from 31-Jan-2002 to 28-Mar-2004
- 129 weeks from 25-Jan-2002 to 28-Mar-2004
- 130 weeks from 19-Jan-2002 to 28-Mar-2004
- 131 weeks from 13-Jan-2002 to 28-Mar-2004
- 132 weeks from 7-Jan-2002 to 28-Mar-2004
- 133 weeks from 31-Dec-2001 to 28-Mar-2004
- 134 weeks from 25-Dec-2001 to 28-Mar-2004
- 135 weeks from 19-Dec-2001 to 28-Mar-2004
- 136 weeks from 13-Dec-2001 to 28-Mar-2004
- 137 weeks from 7-Dec-2001 to 28-Mar-2004
- 138 weeks from 31-Nov-2001 to 28-Mar-2004
- 139 weeks from 25-Nov-2001 to 28-Mar-2004
- 140 weeks from 19-Nov-2001 to 28-Mar-2004
- 141 weeks from 13-Nov-2001 to 28-Mar-2004
- 142 weeks from 7-Nov-2001 to 28-Mar-2004
- 143 weeks from 31-Oct-2001 to 28-Mar-2004
- 144 weeks from 25-Oct-2001 to 28-Mar-2004
- 145 weeks from 19-Oct-2001 to 28-Mar-2004
- 146 weeks from 13-Oct-2001 to 28-Mar-2004
- 147 weeks from 7-Oct-2001 to 28-Mar-2004
- 148 weeks from 31-Sep-2001 to 28-Mar-2004
- 149 weeks from 25-Sep-2001 to 28-Mar-2004
- 150 weeks from 19-Sep-2001 to 28-Mar-2004
- 151 weeks from 13-Sep-2001 to 28-Mar-2004
- 152 weeks from 7-Sep-2001 to 28-Mar-2004
- 153 weeks from 31-Aug-2001 to 28-Mar-2004
- 154 weeks from 25-Aug-2001 to 28-Mar-2004
- 155 weeks from 19-Aug-2001 to 28-Mar-2004
- 156 weeks from 13-Aug-2001 to 28-Mar-2004
- 157 weeks from 7-Aug-2001 to 28-Mar-2004
- 158 weeks from 31-Jul-2001 to 28-Mar-2004
- 159 weeks from 25-Jul-2001 to 28-Mar-2004
- 160 weeks from 19-Jul-2001 to 28-Mar-2004
- 161 weeks from 13-Jul-2001 to 28-Mar-2004
- 162 weeks from 7-Jul-2001 to 28-Mar-2004
- 163 weeks from 31-Jun-2001 to 28-Mar-2004
- 164 weeks from 25-Jun-2001 to 28-Mar-2004
- 165 weeks from 19-Jun-2001 to 28-Mar-2004
- 166 weeks from 13-Jun-2001 to 28-Mar-2004
- 167 weeks from 7-Jun-2001 to 28-Mar-2004
- 168 weeks from 31-May-2001 to 28-Mar-2004
- 169 weeks from 25-May-2001 to 28-Mar-2004
- 170 weeks from 19-May-2001 to 28-Mar-2004
- 171 weeks from 13-May-2001 to 28-Mar-2004
- 172 weeks from 7-May-2001 to 28-Mar-2004
- 173 weeks from 31-Apr-2001 to 28-Mar-2004
- 174 weeks from 25-Apr-2001 to 28-Mar-2004
- 175 weeks from 19-Apr-2001 to 28-Mar-2004
- 176 weeks from 13-Apr-2001 to 28-Mar-2004
- 177 weeks from 7-Apr-2001 to 28-Mar-2004
- 178 weeks from 31-Mar-2001 to 28-Mar-2004
- 179 weeks from 25-Mar-2001 to 28-Mar-2004
- 180 weeks from 19-Mar-2001 to 28-Mar-2004
- 181 weeks from 13-Mar-2001 to 28-Mar-2004
- 182 weeks from 7-Mar-2001 to 28-Mar-2004
- 183 weeks from 31-Feb-2001 to 28-Mar-2004
- 184 weeks from 25-Feb-2001 to 28-Mar-2004
- 185 weeks from 19-Feb-2001 to 28-Mar-2004
- 186 weeks from 13-Feb-2001 to 28-Mar-2004
- 187 weeks from 7-Feb-2001 to 28-Mar-2004
- 188 weeks from 31-Jan-2001 to 28-Mar-2004
- 189 weeks from 25-Jan-2001 to 28-Mar-2004
- 190 weeks from 19-Jan-2001 to 28-Mar-2004
- 191 weeks from 13-Jan-2001 to 28-Mar-2004
- 192 weeks from 7-Jan-2001 to 28-Mar-2004
- 193 weeks from 31-Dec-2000 to 28-Mar-2004
- 194 weeks from 25-Dec-2000 to 28-Mar-2004
- 195 weeks from 19-Dec-2000 to 28-Mar-2004
- 196 weeks from 13-Dec-2000 to 28-Mar-2004
- 197 weeks from 7-Dec-2000 to 28-Mar-2004
- 198 weeks from 31-Nov-2000 to 28-Mar-2004
- 199 weeks from 25-Nov-2000 to 28-Mar-2004
- 200 weeks from 19-Nov-2000 to 28-Mar-2004
- 201 weeks from 13-Nov-2000 to 28-Mar-2004
- 202 weeks from 7-Nov-2000 to 28-Mar-2004
- 203 weeks from 31-Oct-2000 to 28-Mar-2004
- 204 weeks from 25-Oct-2000 to 28-Mar-2004
- 205 weeks from 19-Oct-2000 to 28-Mar-2004
- 206 weeks from 13-Oct-2000 to 28-Mar-2004
- 207 weeks from 7-Oct-2000 to 28-Mar-2004
- 208 weeks from 31-Sep-2000 to 28-Mar-2004
- 209 weeks from 25-Sep-2000 to 28-Mar-2004
- 210 weeks from 19-Sep-2000 to 28-Mar-2004
- 211 weeks from 13-Sep-2000 to 28-Mar-2004
- 212 weeks from 7-Sep-2000 to 28-Mar-2004
- 213 weeks from 31-Aug-2000 to 28-Mar-2004
- 214 weeks from 25-Aug-2000 to 28-Mar-2004
- 215 weeks from 19-Aug-2000 to 28-Mar-2004
- 216 weeks from 13-Aug-2000 to 28-Mar-2004
- 217 weeks from 7-Aug-2000 to 28-Mar-2004
- 218 weeks from 31-Jul-2000 to 28-Mar-2004
- 219 weeks from 25-Jul-2000 to 28-Mar-2004
- 220 weeks from 19-Jul-2000 to 28-Mar-2004
- 221 weeks from 13-Jul-2000 to 28-Mar-2004
- 222 weeks from 7-Jul-2000 to 28-Mar-2004
- 223 weeks from 31-Jun-2000 to 28-Mar-2004
- 224 weeks from 25-Jun-2000 to 28-Mar-2004
- 225 weeks from 19-Jun-2000 to 28-Mar-2004
- 226 weeks from 13-Jun-2000 to 28-Mar-2004
- 227 weeks from 7-Jun-2000 to 28-Mar-2004
- 228 weeks from 31-May-2000 to 28-Mar-2004
- 229 weeks from 25-May-2000 to 28-Mar-2004
- 230 weeks from 19-May-2000 to 28-Mar-2004
- 231 weeks from 13-May-2000 to 28-Mar-2004
- 232 weeks from 7-May-2000 to 28-Mar-2004
- 233 weeks from 31-Apr-2000 to 28-Mar-2004
- 234 weeks from 25-Apr-2000 to 28-Mar-2004
- 235 weeks from 19-Apr-2000 to 28-Mar-2004
- 236 weeks from 13-Apr-2000 to 28-Mar-2004
- 237 weeks from 7-Apr-2000 to 28-Mar-2004
- 238 weeks from 31-Mar-2000 to 28-Mar-2004
- 239 weeks from 25-Mar-2000 to 28-Mar-2004
- 240 weeks from 19-Mar-2000 to 28-Mar-2004
- 241 weeks from 13-Mar-2000 to 28-Mar-2004
- 242 weeks from 7-Mar-2000 to 28-Mar-2004
- 243 weeks from 31-Feb-2000 to 28-Mar-2004
- 244 weeks from 25-Feb-2000 to 28-Mar-2004
- 245 weeks from 19-Feb-2000 to 28-Mar-2004
- 246 weeks from 13-Feb-2000 to 28-Mar-2004
- 247 weeks from 7-Feb-2000 to 28-Mar-2004
- 248 weeks from 31-Jan-2000 to 28-Mar-2004
- 249 weeks from 25-Jan-2000 to 28-Mar-2004
- 250 weeks from 19-Jan-2000 to 28-Mar-2004
- 251 weeks from 13-Jan-2000 to 28-Mar-2004
- 252 weeks from 7-Jan-2000 to 28-Mar-2004
- 253 weeks from 31-Dec-1999 to 28-Mar-2004
- 254 weeks from 25-Dec-1999 to 28-Mar-2004
- 255 weeks from 19-Dec-1999 to 28-Mar-2004
- 256 weeks from 13-Dec-1999 to 28-Mar-2004
- 257 weeks from 7-Dec-1999 to 28-Mar-2004
- 258 weeks from 31-Nov-1999 to 28-Mar-2004
- 259 weeks from 25-Nov-1999 to 28-Mar-2004
- 260 weeks from 19-Nov-1999 to 28-Mar-2004
- 261 weeks from 13-Nov-1999 to 28-Mar-2004
- 262 weeks from 7-Nov-1999 to 28-Mar-2004
- 263 weeks from 31-Oct-1999 to 28-Mar-2004
- 264 weeks from 25-Oct-1999 to 28-Mar-2004
- 265 weeks from 19-Oct-1999 to 28-Mar-2004
- 266 weeks from 13-Oct-1999 to 28-Mar-2004
- 267 weeks from 7-Oct-1999 to 28-Mar-2004
- 268 weeks from 31-Sep-1999 to 28-Mar-2004
- 269 weeks from 25-Sep-1999 to 28-Mar-2004
- 270 weeks from 19-Sep-1999 to 28-Mar-2004
- 271 weeks from 13-Sep-1999 to 28-Mar-2004
- 272 weeks from 7-Sep-1999 to 28-Mar-2004
- 273 weeks from 31-Aug-1999 to 28-Mar-2004
- 274 weeks from 25-Aug-1999 to 28-Mar-2004
- 275 weeks from 19-Aug-1999 to 28-Mar-2004
- 276 weeks from 13-Aug-1999 to 28-Mar-2004
- 277 weeks from 7-Aug-1999 to 28-Mar-2004
- 278 weeks from 31-Jul-1999 to 28-Mar-2004
- 279 weeks from 25-Jul-1999 to 28-Mar-2004
- 280 weeks from 19-Jul-1999 to 28-Mar-2004
- 281 weeks from 13-Jul-1999 to 28-Mar-2004
- 282 weeks from 7-Jul-1999 to 28-Mar-2004
- 283 weeks from 31-Jun-1999 to 28-Mar-2004
- 284 weeks from 25-Jun-1999 to 28-Mar-2004
- 285 weeks from 19-Jun-1999 to 28-Mar-2004
- 286 weeks from 13-Jun-1999 to 28-Mar-2004
- 287 weeks from 7-Jun-1999 to 28-Mar-2004
- 288 weeks from 31-May-1999 to 28-Mar-2004
- 289 weeks from 25-May-1999 to 28-Mar-2004
- 290 weeks from 19-May-1999 to 28-Mar-2004
- 291 weeks from 13-May-1999 to 28-Mar-2004
- 292 weeks from 7-May-1999 to 28-Mar-2004
- 293 weeks from 31-Apr-1999 to 28-Mar-2004
- 294 weeks from 25-Apr-1999 to 28-Mar-2004
- 295 weeks from 19-Apr-1999 to 28-Mar-2004
- 296 weeks from 13-Apr-1999 to 28-Mar-2004
- 297 weeks from 7-Apr-1999 to 28-Mar-2004
- 298 weeks from 31-Mar-1999 to 28-Mar-2004
- 299 weeks from 25-Mar-1999 to 28-Mar-2004
- 300 weeks from 19-Mar-1999 to 28-Mar-2004
- 301 weeks from 13-Mar-1999 to 28-Mar-2004
- 302 weeks from 7-Mar-1999 to 28-Mar-2004
- 303 weeks from 31-Feb-1999 to 28-Mar-2004
- 304 weeks from 25-Feb-1999 to 28-Mar-2004
- 305 weeks from 19-Feb-1999 to 28-Mar-2004
- 306 weeks from 13-Feb-1999 to 28-Mar-2004
- 307 weeks from 7-Feb-1999 to 28-Mar-2004
- 308 weeks from 31-Jan-1999 to 28-Mar-2004
- 309 weeks from 25-Jan-1999 to 28-Mar-2004
- 310 weeks from 19-Jan-1999 to 28-Mar-2004
- 311 weeks from 13-Jan-1999 to 28-Mar-2004
- 312 weeks from 7-Jan-1999 to 28-Mar-2004
- 313 weeks from 31-Dec-1998 to 28-Mar-2004
- 314 weeks from 25-Dec-1998 to 28-Mar-2004
- 315 weeks from 19-Dec-1998 to 28-Mar-2004
- 316 weeks from 13-Dec-1998 to 28-Mar-2004
- 317 weeks from 7-Dec-1998 to 28-Mar-2004
- 318 weeks from 31-Nov-1998 to 28-Mar-2004
- 319 weeks from 25-Nov-1998 to 28-Mar-2004
- 320 weeks from 19-Nov-1998 to 28-Mar-2004
- 321 weeks from 13-Nov-1998 to 28-Mar-2004
- 322 weeks from 7-Nov-1998 to 28-Mar-2004
- 323 weeks from 31-Oct-1998 to 28-Mar-2004
- 324 weeks from 25-Oct-1998 to 28-Mar-2004
- 325 weeks from 19-Oct-1998 to 28-Mar-2004
- 326 weeks from 13-Oct-1998 to 28-Mar-2004
- 327 weeks from 7-Oct-1998 to 28-Mar-2004
- 328 weeks from 31-Sep-1998 to 28-Mar-2004
- 329 weeks from 25-Sep-1998 to 28-Mar-2004
- 330 weeks from 19-Sep-1998 to 28-Mar-2004
- 331 weeks from 13-Sep-1998 to 28-Mar-2004
- 332 weeks from 7-Sep-1998 to 28-Mar-2004
- 333 weeks from 31-Aug-1998 to 28-Mar-2004
- 334 weeks from 25-Aug-1998 to 28-Mar-2004
- 335 weeks from 19-Aug-1998 to 28-Mar-2004
- 336 weeks from 13-Aug-1998 to 28-Mar-2004
- 337 weeks from 7-Aug-1998 to 28-Mar-2004
- 338 weeks from 31-Jul-1998 to 28-Mar-2004
- 339 weeks from 25-Jul-1998 to 28-Mar-2004
- 340 weeks from 19-Jul-1998 to 28-Mar-2004
- 341 weeks from 13-Jul-1998 to 28-Mar-2004
- 342 weeks from 7-Jul-1998 to 28-Mar-2004
- 343 weeks from 31-Jun-1998 to 28-Mar-2004
- 344 weeks from 25-Jun-1998 to 28-Mar-2004
- 345 weeks from 19-Jun-1998 to 28-Mar-2004
- 346 weeks from 13-Jun-1998 to 28-Mar-2004
- 347 weeks from 7-Jun-1998 to 28-Mar-2004
- 348 weeks from 31-May-1998 to 28-Mar-2004
- 349 weeks from 25-May-1998 to 28-Mar-2004
- 350 weeks from 19-May-1998 to 28-Mar-2004
- 351 weeks from 13-May-1998 to 28-Mar-2004
- 352 weeks from 7-May-1998 to 28-Mar-2004
- 353 weeks from 31-Apr-1998 to 28-Mar-2004
- 354 weeks from 25-Apr-1998 to 28-Mar-2004
- 355 weeks from 19-Apr-1998 to 28-Mar-2004
- 356 weeks from 13-Apr-1998 to 28-Mar-2004
- 357 weeks from 7-Apr-1998 to 28-Mar-2004
- 358 weeks from 31-Mar-1998 to 28-Mar-2004
- 359 weeks from 25-Mar-1998 to 28-Mar-2004</

5

There are no more questions.
Click the Finish button to submit your answers.

You Ordered

What are the weekly key measures for my product? For:
Bobs Cheeses

The week 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004

FIG. 5

6

What are the weekly key measures for my products?

Time Period: The week from 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004
Selected Subgroup: Bobs Cheeses
Selected Regions: All US

Please select the date you wish to view
Value of sales: /168

/168 /168 /168 /168 /168 /168

You are currently viewing the "Value of Sales"

Sort no	Product	22-Mar-04	TOTAL
1	Acme Cheesy Pasta 160G	\$5,118	\$5,118
2	Chucks Oak Strocket Cheese portions	\$1,659	\$1,659
3	Acme Lemon Curd	\$1,059	\$1,059
4	Anne Half Fat Cheddar/Chase 200G Pm1.18	\$583	\$583
5	Bishops Garlic Toasties	\$229	\$229
6	Fun Yum Cheese 200G	\$0	\$0
7	Acme Mature Cheese portions	\$0	\$0
8	Acme Ultimate Choc Beatos Cheesecake	\$0	\$0
9	58 Ultimate New York Cheesecake	\$0	\$0
10	Acme Ultimate New York Cheesecake - 2010G	\$0	\$0
11	Acme Ind New York Cheesecake	\$0	\$0
12	Yoder Twin Ultimate N.Y. Baked Cheesecake	\$0	\$0
13	Acme Cheesecake Top Pink 516	\$0	\$0
14	Bishops Cheesecake Top Pink 517	\$0	\$0
	Total	\$9,946	\$9,946

FIG. 6

7 a

Who buys my brand?

Time Period: 6 weeks from 12-May-2003 to 22-June-2003

View customer volumes View % of row View Index of row Detailed Lifestyle /160 /162 /164 /166

Life style: A 91 104 96 85
B 287 139 71 100
C 78 91 59 71 167 100
D 113 128 177 90 62 87
E 109 104 105 57

Life style: F 91 104 96 85

What do you wish to index by? /170

80 82 84 86 88 90 92 94 96 98 100 102 104 106 108 110 112 114 116 118 120 122 124 126 128 130 132 134 136 138 140 142 144 146 148 150 152 154 156 158 160 162 164 166 168 170 172 174 176 178 180 182 184 186 188 190 192 194 196 198 200 202 204 206 208 210 212 214 216 218 220 222 224 226 228 230 232 234 236 238 240 242 244 246 248 250

82 84 86 88 90 92 94 96 98 100 102 104 106 108 110 112 114 116 118 120 122 124 126 128 130 132 134 136 138 140 142 144 146 148 150 152 154 156 158 160 162 164 166 168 170 172 174 176 178 180 182 184 186 188 190 192 194 196 198 200 202 204 206 208 210 212 214 216 218 220 222 224 226 228 230 232 234 236 238 240 242 244 246 248 250

Real Noodles Wonder Noodles Yum Yum Noodles Humdinger Noodles Pride Noodles

FIG. 7a

7 b

Who buys my brand?

Time Period: 6 weeks from 12-May-2003 to 22-June-2003

View customer volumes View % of row View Index of row Detailed Lifestyle /160 /162 /164 /166

Life style: A 91 104 96 85
B 287 139 71 100
C 78 91 59 71 167 100
D 113 128 177 90 62 87
E 109 104 105 57

Life style: F 91 104 96 85

What do you wish to index by? /170

94 96 98 100 102 104 106 108 110 112 114 116 118 120 122 124 126 128 130 132 134 136 138 140 142 144 146 148 150 152 154 156 158 160 162 164 166 168 170 172 174 176 178 180 182 184 186 188 190 192 194 196 198 200 202 204 206 208 210 212 214 216 218 220 222 224 226 228 230 232 234 236 238 240 242 244 246 248 250

Frozen Ready Meals (First 4 Weeks) 113
Frozen Ready Meals (Second 4 Weeks) 108
Frozen Ready Meals (Third 4 Weeks) 103

Frozen Ready Meals (First 4 Weeks) 98 98 102 99 89
Frozen Ready Meals (Second 4 Weeks) 94 94 100 102 95 89
Frozen Ready Meals (Third 4 Weeks) 90 95 103 102 101

Frozen Ready Meals (First 4 Weeks) Frozen Ready Meals (Second 4 Weeks) Frozen Ready Meals (Third 4 Weeks)

FIG. 7b

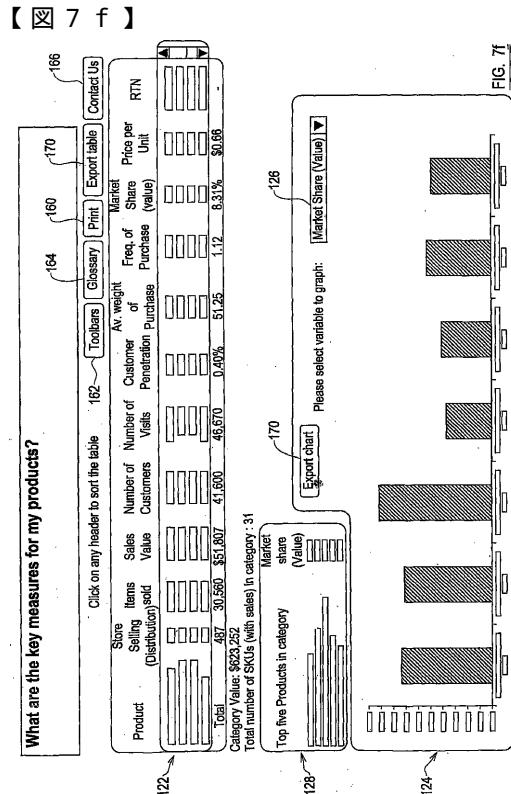
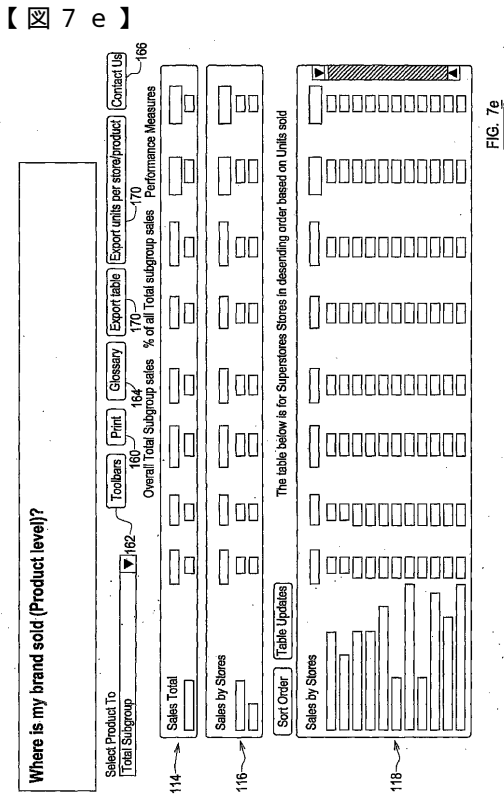
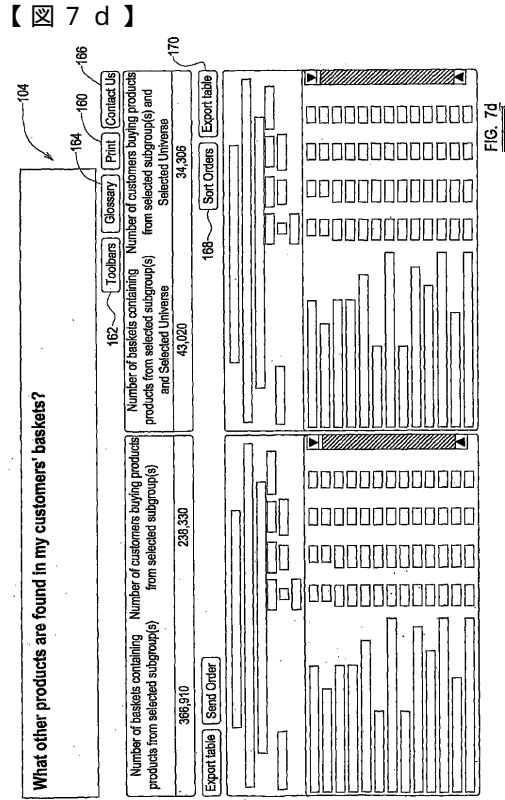
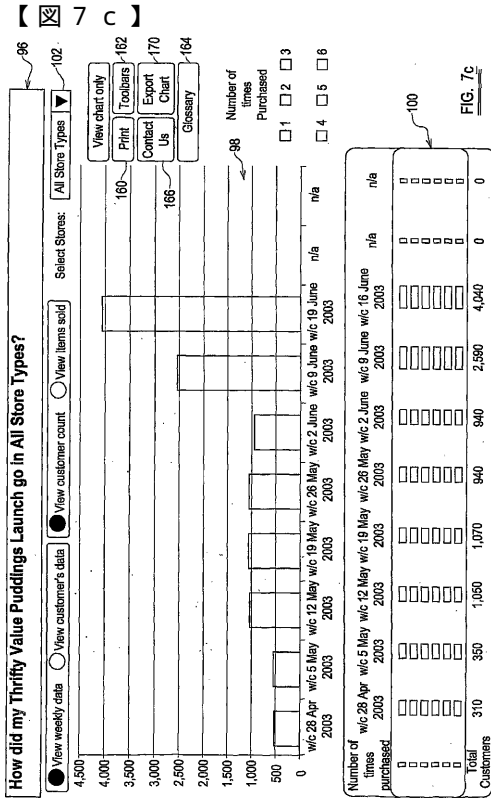


FIG. 7g

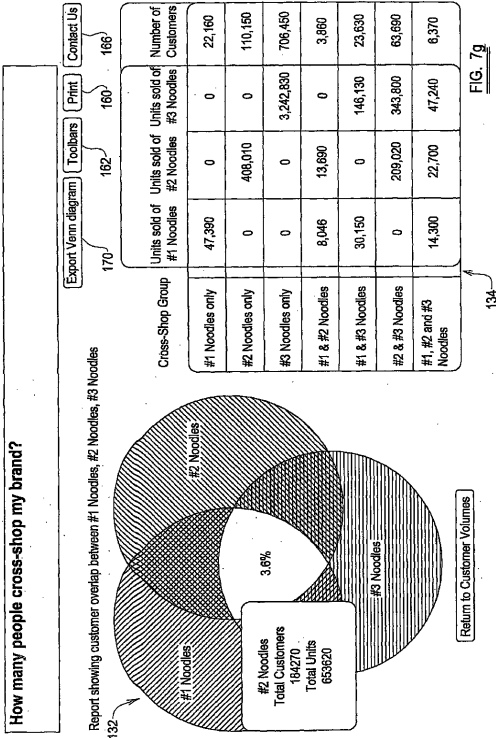


FIG. 7h

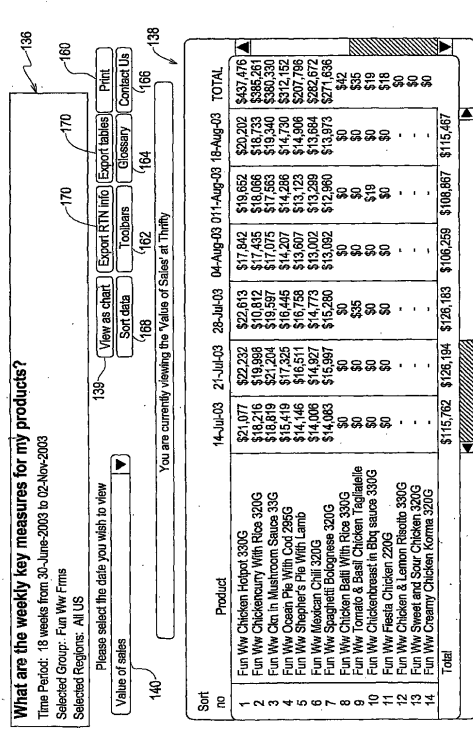


FIG. 7i

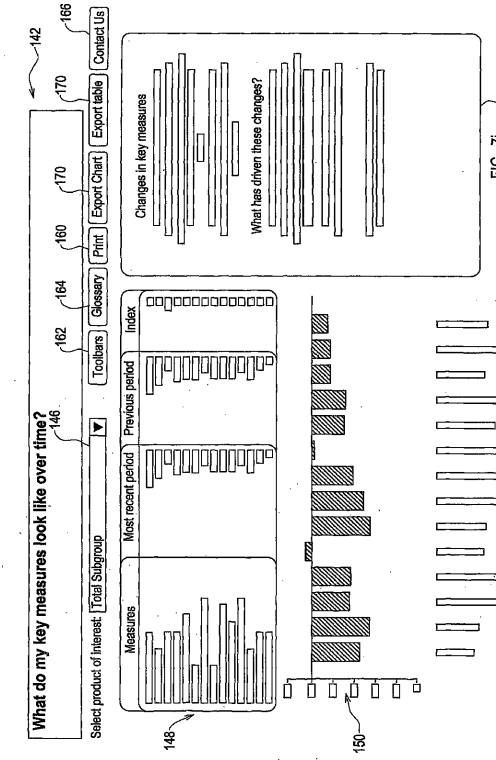
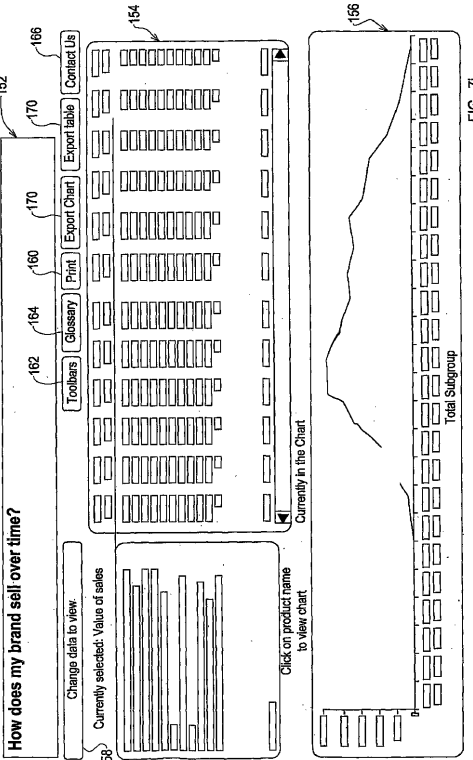


FIG. 7j



Current Jobs at 4/14/2004 4:38:10 PM. The shop has 2 jobs for Bobs Cheeses. Show jobs for edb

【 ☒ 8 】

!	Job	Name	Status	Description
0	61126	edb	PROCESSING	What are the weekly key measures for my products? For: Bobs cheese, The Week 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004
0	61127	edb	PROCESSING	What are the weekly key measures for my products? For: Bobs cheese, The Week 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004

FIG. 8

【 ☒ 10 】

New Group Group Management

div

- AMBIENT DRY GROCERY
- BREAD/BAKERY GREST
- NEW FOODS
- HOME & WEAR
- MISCELLANEOUS ITEMS
- NEW FOOD GROCERY
- TRUFFLE GROCERY
- TOBACCO PRODUCTS
- WINES & SPIRITS

174

name: [unsaved subgroup]
contains 0 products

Load RTNs
Export RTNs

Advanced find

FIG. 10

【 ☒ 11 】

New Group Group Management

div > department

- BEER & CIDER
- SOFT DRINKS
- SOFT DRINKS
- TABLE WINES

176

name: [unsaved subgroup]
contains 0 products

Load RTNs
Export RTNs

Advanced find

FIG. 11

【 ☒ 9 】

Details for edb's job, "What are the weekly measures for my products?" For: Bobs Cheeses, the week 22-Mar-2004 to 28-Mar-2004. This job is COMPLETED

Details for Job 61126 Download

Server	Message	Log Date
DHAHSRV0008.2	Job Complete	Apr 14 2004 4:44:13 PM
DHAHSRV0008.2	Finished	Apr 14 2004 4:44:03 PM
DHAHSRV0008.2	Emailed edb	Apr 14 2004 4:44:03 PM
DHAHSRV0008.2	Saved	Apr 14 2004 4:43:55 PM
DHAHSRV0008.2	Saving final file	Apr 14 2004 4:43:46 PM
DHAHSRV0008.2	Wrote 55 to file	Apr 14 2004 4:43:36 PM
DHAHSRV0008.2	Step 6 - add in thrifty data	Apr 14 2004 4:43:35 PM
DHAHSRV0008.2	Step 5.5 - add in blank rtns	Apr 14 2004 4:43:35 PM
DHAHSRV0008.2	Step 5 - add in rtn data	Apr 14 2004 4:43:35 PM
DHAHSRV0008.2	Step 4 - add in dates lookup	Apr 14 2004 4:43:35 PM
DHAHSRV0008.2	Step 3 - create results table	Apr 14 2004 4:43:35 PM
DHAHSRV0008.2	Step 2 - create subgroup table	Apr 14 2004 4:43:34 PM
DHAHSRV0008.2	There are 18 rtns in temp_subgroups	Apr 14 2004 4:43:34 PM
DHAHSRV0008.2	Fetching subgroups	Apr 14 2004 4:43:34 PM
DHAHSRV0008.2	Step 1 - check dates	Apr 14 2004 4:43:34 PM
DHAHSRV0008.2	rsummary2 sum_rtn_dc(200404-200404) OK	Apr 14 2004 4:43:34 PM
DHAHSRV0008.2	rsummary2 sum_rtn(200404-200404) OK	Apr 14 2004 4:43:34 PM
DHAHSRV0008.2	Starting on rsummary2 database	Apr 14 2004 4:43:29 PM

FIG. 9

フロントページの続き

- (72)発明者 スプリングフィールド ポール
イギリス ダブリュー5 5エスエル ロンドン アクスブリッジ ロード 71-75 オーロ
ラ 하우스
- (72)発明者 ブレイク エドウィン
イギリス ダブリュー5 5エスエル ロンドン アクスブリッジ ロード 71-75 オーロ
ラ 하우스
- (72)発明者 スターン デヴィッド
イギリス ダブリュー5 5エスエル ロンドン アクスブリッジ ロード 71-75 オーロ
ラ 하우스

審査官 宮地 匡人

- (56)参考文献 特開2002-358444(JP,A)
特開2003-016532(JP,A)
特開2001-282982(JP,A)
特開2002-298227(JP,A)
国際公開第03/085488(WO,A2)

- (58)調査した分野(Int.Cl., DB名)
G06Q 10/00-50/34